FACULTY OF EDUCATION GUNMA UNIVERSITY 2017

教育を学ぶ【学校教育教員養成課程】5系13専攻

文化・社会系	自然・情報系	芸術・表現系	生活・健康系	教育人間科学系
●国語専攻	●数学専攻	●音楽専攻	●家政専攻	●教育専攻
●社会専攻	●理科専攻	●美術専攻	●保健体育専攻	●教育心理専攻
●英語専攻	●技術専攻			●障害児教育専攻

国立大学法人
群馬大学 教育学部

教育学部は、
教育の意義はどこにあるのかを考え、学校と教師のあるべき姿を考える学部です。

Message | 学部案内2017【学部長からのメッセージ】

教育学部長　斎藤 周

　高校生につきたい職業を聞くと「学校の先生」という答が多い、といいます。このページを開いているあなたも、そのひとりかもしれませんね。
　先生をめざす人には、ひとりひとり様々な動機やきっかけがあるでしょう。あなたはどうですか？
　自分の学校生活の中ですばらしい先生に出会い、「私も先生になりたい」と思うようになった人も多いことと思います。高校生くらいの年齢になると、「小さい子どもの相手をするのが好きだから、それを仕事にしたい」という人もいるでしょう。また、大好きな教科があってその教科にずっと関わっていきたいという人もいそうです。あるいは、問題が解けないでいる友だちに解き方を教えてあげた経験から、「勉強を教えるのって面白い」と感じて先生をめざしている人もいるかもしれません。
　ひとりひとりの動機やきっかけは様々ですが、共通点もありそうです。おそらくは、学校生活に関わる幸福な経験がもととなって先生になろうという思いが芽生えた人が、ほとんどなのではないでしょうか。けれども、「学校生活で思い出すのは不幸な経験ばかり」という人もいます。このことは、忘れずにいたいですね。
　ところでみなさんは、小さいころから毎日のように先生の働く姿を見てきて、先生という職業をよく知っています。ただ、「よく知っている」といっても、「他の職業に比べれば」ということでしかありません。確かに、授業をする先生の姿も、生徒の相談に乗ってくれる先生の姿も、みなさんは知っています。けれどもその先に、まだ知らないこと、考えるべきことがあります。大学で、教育学部で学ぶべきことがあります。
　たとえば、授業をするために、あるいは生徒の相談に乗るために、先生はどんな努力をしているでしょうか。先生になるために大学で学ぶ必要があるのはなぜでしょうか。面白い授業とはどんな授業でしょうか。子どもにとって、どんな先生が望ましいでしょうか。あなたが出会ったすばらしい先生は、どこがすばらしかったのでしょうか。私たちは成長の過程で、学校と先生から何を得てきたでしょうか。子どもたちの学校での経験から不幸な経験を減らし幸福な経験を増やすために、あなたに何ができるでしょうか。
　これらは決まった正解のない問題です。でも、だからこそ考える価値があります。教育学部の学生として考えるべき問題であるだけでなく、卒業して先生になってからも考え続けるべき問題です。先生にならない人もともに考える意味のある問題です。私たち教育学部の教員も、ともに考えます。
　「ぜひとも先生になりたい」というあなたは、どんな先生として生きていきたいですか？　そのために何をしますか？「先生という仕事も考えてみようかな」というあなたはどうですか？
　群馬大学教育学部で、ともに考えましょう。

■ 教育学部の組織図

学部
- 教育学部
  - 学校教育教員養成課程
  - 学校教育臨床総合センター P30
  - 附属幼稚園
  - 附属小学校
  - 附属中学校
  - 附属特別支援学校
- 社会情報学部
- 医学部
- 理工学部

専攻科
- 特別支援教育特別専攻科 P37

大学院
- 教育学研究科 P36/37
  - 修士課程
    - 障害児教育専攻
    - 教科教育実践専攻
  - 専門職学位課程
    - 教職リーダー専攻
- 社会情報学研究科
- 医学系研究科
- 保健学研究科
- 理工学府

文化・社会系
- 国語専攻　日本を深める　P4
- 社会専攻　「社会」を科学的に考察し、未来の「社会」形成への展望を拓く　P6
- 英語専攻　英語を教える力、英語のコミュニケーション力とともに、英語や外国語に関する知識を養う　P8

自然・情報系
- 数学専攻　専門の数学を学び、それを教育に生かしていく　P10
- 理科専攻　自然の不思議を解明し、そのおもしろさを伝える　P12
- 技術専攻　創意工夫を生かした特色ある技術教育活動　P14

芸術・表現系
- 音楽専攻　実践的な音楽の理解　P16
- 美術専攻　美への感性を育み、子どもの創造をサポートする人材の養成　P18

生活・健康系
- 家政専攻　生活を科学的に分析し、創造的に生きる　P20
- 保健体育専攻　たくましく人生を生きる、その指導者を育てる　P22

教育人間科学系
- 教育専攻　教育とは何かについて深め、指導力を身につける　P24
- 教育心理専攻　心理学を深く学んで、それを活かし児童生徒の成長を支援できる人材の育成　P26
- 障害児教育専攻　【特別なニーズ教育】子どもひとり一人の特別なニーズにあわせたきめ細やかな支援　P28

CONTENTS

学部長からのメッセージ
教育学部の組織図 …… P1
入学者受入 …… P2
履修コース・教育課程・履修の流れ …… P3
系・専攻紹介 …… P4～P29
学校教育臨床総合センター …… P30
免許と資格 …… P32
教育実習 …… P33
就職 …… P34
国際交流（留学） …… P35
進学【大学院】 …… P36
進学【専攻科】 …… P37
キャンパスライフ …… P38
入学・就学・授業料等 …… P42
施設一覧 …… P44
交通アクセス …… P45

教育学部 入学者受入について

Admission Policy
入学者受入方針

このような**人**を求めています

① 教職を目指す明確な意志と情熱を有する人
② 児童・生徒の成長に関わることに喜びを感じられる人
③ 周囲とのコミュニケーション能力や協調性を備える人
④ 諸課題の解決に向けて粘り強く努力できる人
⑤ 系・専攻に関する事項に関心をもち、教職を目指すために必要な基礎学力を有する人

Curriculum Policy
教育課程編成・実施の方針

このような**教育**を行います

① 学校教員に求められる幅広い教養を培う教育
② 教育に関わる様々な理論に裏付けられた、現実の教育問題を考える力を養う教育
③ 教科についての専門的知識を高める教育
④ 教科指導法など、学校教員として必要となる知識や技術を培う教育
⑤ 教育実習などの体験的学習を通して、実践的指導力を養う教育
⑥ 卒業研究を通して、思考力や表現力、課題解決能力、創造的な探究能力を養う教育

Diploma Policy
学位授与の方針

このような**人材**を育てます

所定の年限在学し、かつ所定の単位を修得した、次のような者に学士の学位を授与します。
① 優れた人間性と豊かな教養を有している者
② 各教科の内容について、深い認識を有している者
③ 各教科について、実践的な指導力を有している者
④ 現代の社会における教育の意義、学校の役割、教育に関する諸問題について、確かな見識を有している者
⑤ 子どもの成長・発達とそれを支える大人の役割について、十分に理解している者
⑥ 子ども、親、同僚などとコミュニケーションをとることができる者

Admission Selection Methods
選抜方法

このように**選抜**を行います

一般入試 各系・専攻が定めた大学入試センター試験及び個別学力検査等（学力検査、小論文、実技検査、面接等）の成績並びに調査書を総合的に判断して選抜します。

推薦入試 各専攻が定めた条件を満たし、出身学校長の推薦を受けた人を対象に、出願書類、面接、小論文、実技等を総合的に判断して選抜します。

高等学校等で履修すべき科目や取得が望ましい資格等

入学試験で選択した科目に限らず幅広く学習し、系・専攻の学修に必要な基礎学力を有することが望ましい。
さらに、数学・理科・技術専攻では、数学Ⅲを履修しておくことが望ましい。
英語専攻では、英検2級レベル以上の力を付けておくことが望ましい。

履修コース・教育課程・履修の流れ

履修コース

群馬大学教育学部では、入学者全員が教育職員免許状を取得するよう、教育課程を設けています。入学者は、所属する系・専攻ごとに定められた履修コースを選択し、それに従って4年間の学修を進め、卒業時に教育職員免許状を取得します。
（右表参照。このほかに取得できる免許については32頁をご覧ください。）
教育課程の詳細は、下のとおりです。

<table>
<tr><th colspan="2">系</th><th>履修コース</th><th colspan="2">取得できる免許状</th></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">文化・社会系　芸術・表現系
自然・情報系　生活・健康系</td><td>小1・中2コース</td><td>小学校教諭1種免許状</td><td>中学校教諭2種免許状</td></tr>
<tr><td>中1・小2コース</td><td>中学校教諭1種免許状</td><td>小学校教諭2種免許状</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教育人間科学系</td><td rowspan="2">障害児教育</td><td>特1・小2コース</td><td>特別支援学校教諭1種免許状</td><td>小学校教諭2種免許状</td></tr>
<tr><td>特1・中2コース</td><td>特別支援学校教諭1種免許状</td><td>中学校教諭2種免許状</td></tr>
<tr><td>教育・教育心理</td><td>小1コース</td><td colspan="2">小学校教諭1種免許状</td></tr>
</table>

教育課程

教育学部を卒業するには、教養教育科目（31単位）と専門教育科目（108単位）の履修が必要です。このうち専門教育科目は、下表のような科目で構成されています。各科目には様々な授業がありますが、主なものを表中に挙げています。（教育学部で開講されている授業のシラバスをWebサイトでご覧いただけます。裏表紙参照。）

<table>
<tr><th colspan="3" rowspan="4">科　目　名</th><th rowspan="4">主な授業題目</th><th rowspan="4">主な授業題目</th><th colspan="6">卒業に必要な単位数</th></tr>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">文化・社会系
自然・情報系
芸術・表現系
生活・健康系</th><th colspan="4">教育人間科学系</th></tr>
<tr><th colspan="2">障害児教育</th><th>教育</th><th>教育心理</th></tr>
<tr><th>小1・中2</th><th>中1・小2</th><th>特1・小2</th><th>特1・中2</th><th>小1</th><th>小1</th></tr>
<tr><td rowspan="2">教科専門科目</td><td colspan="2">初等科科目（小学校教科専門科目）</td><td>初等科国語　初等科社会　初等科数学
初等科理科　初等科音楽　初等科図画工作
初等科家庭　初等科体育　生活科研究</td><td>小学校で教える各教科の内容等を学びます。</td><td>13~15</td><td>7</td><td>7</td><td>—</td><td>15</td><td>15</td></tr>
<tr><td colspan="2">専攻教科科目（中学校教科専門科目）</td><td>（各専攻の頁をご覧ください。）</td><td>中学校で教える教科の内容等を学びます。</td><td>15</td><td>30</td><td>—</td><td>15</td><td>—</td><td>—</td></tr>
<tr><td rowspan="17">教職専門科目</td><td colspan="2">教職の意義等</td><td>教師論</td><td rowspan="4">教師とは何か、教育とは何かを考えるための理論を学びます。</td><td colspan="6">2</td></tr>
<tr><td rowspan="3">教育の基礎理論</td><td>理念</td><td>教育の思想と歴史</td><td colspan="6">2</td></tr>
<tr><td>発達</td><td>発達・教育心理学</td><td colspan="6">2</td></tr>
<tr><td>制度</td><td>教育の制度</td><td colspan="6">2</td></tr>
<tr><td colspan="2">小学校教科指導法</td><td>小学校（各）指導法</td><td rowspan="6">教育課程の意義や、各教科の指導法等を学びます。</td><td>18</td><td>12</td><td>12</td><td>—</td><td>18</td><td>18</td></tr>
<tr><td colspan="2">中学校教科指導法</td><td>（各専攻の頁をご覧ください。）</td><td>2</td><td>6</td><td>—</td><td>1</td><td>—</td><td>—</td></tr>
<tr><td colspan="2">道徳の指導法</td><td>道徳教育の研究（初等）（中等）</td><td>4</td><td>4</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td><td>2</td></tr>
<tr><td colspan="2">特別活動の指導法</td><td>特別活動（初等）（中等）</td><td rowspan="2">4</td><td rowspan="2">4</td><td rowspan="2">2</td><td rowspan="2">2</td><td rowspan="2">2</td><td rowspan="2">2</td></tr>
<tr><td colspan="2">教育の指導方法及び技術</td><td>教育内容・方法学概論（初等）、教育方法学概論（中等）</td></tr>
<tr><td colspan="2">教育課程の意義（中等）</td><td>中等カリキュラム開発論</td><td>2</td><td>2</td><td>—</td><td>2</td><td>—</td><td>—</td></tr>
<tr><td colspan="2">児童・生徒指導</td><td>生徒指導・生活指導（初等）（中等）</td><td rowspan="2">生徒指導や教育相談の理論・方法を学びます。</td><td rowspan="2">6</td><td rowspan="2">6</td><td rowspan="2">4</td><td rowspan="2">4</td><td rowspan="2">4</td><td rowspan="2">4</td></tr>
<tr><td colspan="2">教育カウンセリング</td><td>教育カウンセリング概論（初等）（中等）</td></tr>
<tr><td colspan="2">教職実践演習</td><td colspan="2">（グループ討論・模擬授業等を通して教員としての力量を養います。）</td><td colspan="6">2</td></tr>
<tr><td rowspan="4">教育実習</td><td>教育現場体験学習</td><td colspan="2" rowspan="4">詳細は33頁をご覧ください</td><td colspan="6">1</td></tr>
<tr><td>授業実践基礎学習</td><td colspan="6">1</td></tr>
<tr><td>教育実習事前事後学習</td><td colspan="6">1</td></tr>
<tr><td>教育実習</td><td colspan="2">8</td><td colspan="2">5</td><td colspan="2">8</td></tr>
<tr><td rowspan="3">総合的・実践的専門科目</td><td colspan="2">総合探求科目</td><td>ジェンダー論　他</td><td>複数の教科にまたがる総合的な内容・テーマについて学びます。</td><td colspan="6" rowspan="2">・「総合探求科目」から1単位以上
・「実践的指導力及び教育基礎の科目」から3単位以上
・「総合探求科目」と「実践的指導力及び教育基礎の科目」から合計7単位以上</td></tr>
<tr><td colspan="2">実践的指導力及び教育基礎の科目</td><td>カウンセリング演習、コンピュータ教材制作論、小学校外国語活動の研究 他</td><td>教育現場における実践的な課題・方法について学びます。</td></tr>
<tr><td colspan="2">体験的科目</td><td>自然体験、子ども会等ボランティア体験 他</td><td>体験的な方法について学びます。</td><td colspan="6">1</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">障害児教育専門科目</td><td>障害児教育専攻以外</td><td>特別支援教育概説</td><td rowspan="2">心身に障害のある児童・生徒の教育に必要な知識・理論・方法・技術について学びます。</td><td colspan="2">2</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2">2</td></tr>
<tr><td>障害児教育専攻</td><td>（障害児教育専攻の頁をご覧ください。）</td><td colspan="2">—</td><td colspan="2">34</td><td colspan="2">—</td></tr>
<tr><td colspan="2" rowspan="2">教育学・教育心理学専門科目</td><td>教育学</td><td>（教育専攻の頁をご覧ください。）</td><td rowspan="2">教育学又は心理学の内容を学びます。</td><td colspan="2" rowspan="2">—</td><td colspan="2" rowspan="2">—</td><td>20</td><td>—</td></tr>
<tr><td>心理学</td><td>（教育心理専攻の頁をご覧ください。）</td><td>—</td><td>20</td></tr>
<tr><td colspan="3">選　択　科　目</td><td>博物館学、図書館情報学　他</td><td>各種の資格を取得するための科目などです。</td><td>6～8</td><td>1</td><td>14~16</td><td>14~16</td><td>9~11</td><td>9~11</td></tr>
<tr><td colspan="3">卒　業　研　究</td><td colspan="2">4年間の学修の集大成として、論文作成や作品制作などを行います。</td><td colspan="6">5</td></tr>
</table>

・上の表の単位の他に、介護等体験が必要です。介護等体験は、主に3年次の後期に行われ、特別支援学校で2日間、社会福祉施設で5日間、介護等の体験をします。
・上の表の「小1・中2」「中1・小2」等は、それぞれの履修コースを指します。（上記参照）

履修の流れ

教育学部の専門教育科目は、複数年次にわたって配当されています。下の図は、1年次から4年次までの大まかな履修の流れを示しています。
1年次は主に教養教育科目を履修し、2年次からは専門教育科目の履修が中心になります。

<table>
<tr><th>科　目　名</th><th>1年次</th><th>2年次</th><th>3年次</th><th>4年次</th></tr>
<tr><td rowspan="2">教科専門科目</td><td></td><td colspan="3">初等科科目（小学校教科専門科目）</td></tr>
<tr><td colspan="4">初等科科目（小学校教科専門科目）</td></tr>
<tr><td rowspan="5">教科専門科目</td><td colspan="3">教職の意義等、教育の基礎理論、道徳の指導法、特別活動の指導法、教育の方法及び技術、児童・生徒指導、教育カウンセリング等</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td colspan="2">小学校教科指導法</td><td></td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">中学校教科指導法</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td></td><td>教職実践演習</td></tr>
<tr><td>教育現場体験学習</td><td>授業実践基礎学習</td><td>教育実習</td><td>教育実践インターンシップ</td></tr>
<tr><td rowspan="3">総合的・実践的専門科目</td><td colspan="4">総合探求科目</td></tr>
<tr><td colspan="4">実践的指導力及び教育基礎の科目</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">体験的科目</td></tr>
<tr><td rowspan="2">障害児教育専門科目</td><td></td><td>障害児教育専攻以外</td><td></td><td></td></tr>
<tr><td colspan="4">障害児教育専攻</td></tr>
<tr><td rowspan="2">教育学・教育心理学専門科目</td><td></td><td colspan="3">教育学</td></tr>
<tr><td></td><td colspan="3">心理学</td></tr>
<tr><td>選択科目</td><td colspan="4"></td></tr>
<tr><td>卒業研究</td><td></td><td></td><td></td><td>卒業研究</td></tr>
</table>

文化・社会系

国語

学生定員　24名［1学年］

取得可能な免許状

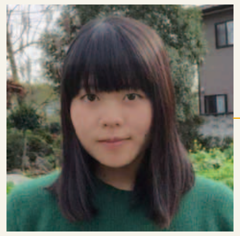
小1・中2コース	中1・小2コース
卒業時に取得	**卒業時に取得**
小学校1種 中学校2種（国語）	中学校1種（国語） 小学校2種
それ以外に取得可能	**それ以外に取得可能**
中学校1種（国語） 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種	小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種

「ことば」の学び

人の学びは「ことば」に支えられています。「ことば」は、伝達の道具であるだけでなく、人と人とが協働して新しいアイディアを創り出すための道具なのです。

「国語」という教科は、「ことば」の力を高めることと「ことば」による文化的実践について理解を深めることを、目標としています。国語専攻では、この目標を達成することのできる実践的な力量を備えた教員の養成を行います。各専門領域において設定されている多様な授業を通して「ことば」について深く学び、「ことば」のすてきな使い手として成長してみませんか。

Student's Message



Mako TAKAHASHI
高橋 茉子
平成25年度入学
群馬県立渋川女子高等学校出身

国語専攻では、国文学、国語学、漢文学、書道、国語科教育学など、教科「国語」に関連する内容を専門的に幅広く学ぶことができます。

大学は、さまざまな出会いのある場です。国語専攻には温かく熱心に指導してくださる先生方がいます。尊敬できる先輩、同じ志を持って努力し、お互いに高め合える仲間がいます。人との出会いによって、知らないことを知ること、多様な考え方に触れること、自分が目を向けていなかったものに気付くことができます。そして、1つの出会いがいくつもの出会いへと繋がっていきます。また、出会いというのは相手やものとだけではなく、自分自身と出会うことでもあると思います。幅広く学ぶことや仲間と刺激し合うことで、自分が何に興味があるのか、何が足りないかに気付くことができます。さらに、他者の新たな見方や考え方が自分自身のこれらを振り返る機会を与えてくれます。

国語専攻は、学年を越えて学生の繋がりがあり、以前「国語科を一言で言うと何?」というアンケートを取った際、「仲良し」という回答が1番多かったほど先輩と後輩の関わりが強いです。また、国語専攻は、学内での学習だけでなく、歌舞伎や寄席、書道作品の鑑賞などの伝統芸能や文化を体験的に学習することも大切にしています。

専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。

	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●基礎国語学 ●基礎国文学	●音声言語概説　●漢文学概説 ●文章表現　●書写法 ●国文学史　●日本語学演習	●古代文学演習	
教職専門科目		●国語科指導法（2〜3年次） ●国語教育演習（2〜4年次）		
卒業研究				●卒業研究

先輩たちの卒業研究題目

- 高等学校の古文の授業における『源氏物語』の「恋」の有用性について
- 複合語を作る二字の対義語についての一考察
- 『水滸伝』に関する一考察
- 『宇治拾遺物語』における理由の疑問詞による反語の呼応
- 文学的文章の授業における音読の効果

専任教員からのメッセージ

小林 英樹 教授　国語学
毎日使っているのに、わかっていない日本語

藤本 宗利 教授　国文学
眼からウロコの古典文学！

永由 徳夫 教授　書写・書道
本来、文字は打つものではなく、手で書くものです！

濵田 秀行 准教授　国語科教育学
子どもは授業でどのように「ことば」を学んでいるのでしょう

河内 昭浩 准教授　国語科教育学
「ことば」を育て、「心」を育てる教員に

小林 正行 准教授　国語学
日本語の歴史的な変遷について観察し考察します

文化・社会系

社会

学生定員　26名［1学年］

取得可能な免許状

小1・中2コース	中1・小2コース
卒業時に取得	**卒業時に取得**
小学校1種 中学校2種（社会）	小学校1種 中学校2種（社会）
それ以外に取得可能	**それ以外に取得可能**
小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種	小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種

「社会」を科学的に考察し、未来の「社会」形成への展望を拓く

社会科は「社会」を学ぶ教科です。では、「社会」とは何でしょうか。人が一人いるだけでは、「社会」は成り立ちません。人々が集まって形成される相互関係が「社会」なのです。この「社会」を形成するという人々相互の営みを、過去にさかのぼりながらあるいは地域に目を向けながら、多角的に考察すること、そしてそのことを通じて未来の「社会」形成への展望を切り拓いていくことが、社会科の役割です。

社会専攻には10の研究室があり、歴史学、地理学、法律学、社会学、倫理学、社会科教育学の各専門領域において、講義・演習・実習が開設されています。専門領域における基礎を幅広く学習するとともに、社会科教師としての資質を向上させていきます。また、いずれかの研究室に所属し、4年次には卒業研究を行い、専門性を高めていきます。

Student's Message

Kurumi HOSOYA
細矢 久瑠実
平成25年度入学
群馬県立沼田女子高等学校出身

皆さんも感じたことがあると思いますが、社会という教科は本当に様々なことを勉強します。古代の石器も、時差計算も、外国の思想家についても全て同じ社会科で取り扱う内容です。しかし、どれもいま私たちが生きている社会を様々な方向から捉えるためには、非常に重要な学習内容です。皆さんにはそれぞれ、いま関心のあるニュースがあると思います。そういった社会的事象を歴史・地理・公民の諸分野から自分なりに理解し、考えることを助けてくれるのが社会科です。学校の外の社会で生きるために欠かせない「社会を捉える力」を子どもたちの中に養うのが、社会科教員の役目であると考えます。

社会専攻では、それぞれの専門分野に分かれて研究を行いつつ、授業づくりの実践を繰り返し、社会科教員になるための経験を積んでゆきます。

研究分野の広さから、個性豊かな学生が集まることも社会専攻の魅力です。仲が良く、意見のぶつけ合いもできる、そんな社会専攻が私は大好きです。社会科が好き、社会科を教えたい、社会科を深めたいという皆さん、私たちと一緒に学びませんか？

専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。

	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●日本史概説 ●東洋史概説 ●人文地理学 ●自然地理学 ●法律学概論 ●倫理学概論	●西洋史概説 ●日本地誌 ●外国地誌 ●経済学概論 ●社会学概論 ●日本史講読 ●政治学概論	●倫理学講読 ●日本史演習 ●東洋史要説 ●地理学野外調査実習	●社会学特殊講義
教職専門科目		●社会科・地歴科指導法 ●社会科・公民科指導法		
卒　業　研　究				●卒業研究

先輩たちの卒業研究題目

- 赤城山麓南面における桑園の減少と土地利用変化
- 法身院御成から見る室町時代中期の秩序形成の指向性について
- 子どもの貧困の現状と課題―対策法と大綱から考える
- 小学校社会科における地域文化財の教材化に関する研究―上州白久保のお茶講習俗を事例として

専任教員からのメッセージ

教員	メッセージ
藤森 健太郎 教授 日本史	歴史を自分で掘り起こし、考えるチャンスを共有したいと思います
松沼 美穂 准教授 西洋史（フランス史）	遠い国、文化、人、時代への想像力を豊かにし視野を広げます
青山 雅史 准教授 自然地理学	さまざまな土地を歩いて、見て、自然とのより良い「付き合い方」を探究しましょう
豊泉 周治 教授 社会学	『学び』とは自分探しの旅。社会の探求が新たな自己発見であって欲しいと思います
中尾 敏朗 准教授 社会科教育学	学ぶ楽しさを実感した人ほど優れた教育者になれる、このことを実感したいですね
今井 就稔 教授 東洋史	中国の歴史を学び、日中関係もじっくり考えてみましょう！
関戸 明子 教授 人文地理学	『歩く・見る・聞く』を基本に、地域と人々の生活を考察していきます
斎藤 周 教授 法律学	法律は、誰もが自分らしく生きられる社会をつくる道具です
小谷 英生 准教授 倫理学	倫理学を含む哲学は、自分自身の軸をつくる上でとても大切です
宮﨑 沙織 准教授 社会科教育学	子ども・地域・社会を大事に、これからの社会科教育を追究していきます

文化・社会系

英語

学生定員　15名［1学年］

取得可能な免許状

小1・中2コース	中1・小2コース
卒業時に取得	**卒業時に取得**
小学校1種 中学校2種（英語）	中学校1種（英語） 小学校2種
それ以外に取得可能	**それ以外に取得可能**
中学校1種（英語） 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種	小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種

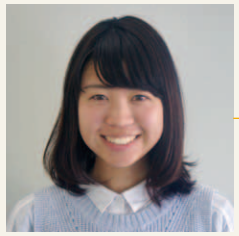
英語を教える力、英語のコミュニケーション力とともに英語や外国語に関する知識を養う

　英語専攻では、英語の教師としての優れた専門性を身につけることと、英語の専門家としての知識や技能を身につけることを目指しています。

　このため、英語そのものの運用能力を高めつつ、専門分野の知識を深め、さらに国際化に対応するために、次のようなカリキュラムを構成しています。開設科目は「英語科教育」、「英語コミュニケーション」、「英語学」、「英米文学」、「異文化理解」の５分野に分かれています。学年に従い、各分野を基礎的なものから高度なものまで、理論的なものから実践的なものまで学ぶことができます。また、ドイツ語とフランス語の教員も在籍し、より広い視野からグローバル化に対応できる教員を育てます。

　交換留学制度を利用して、毎年、英語専攻から数名の学生が海外に留学しています。また、多くの学生が短期語学留学に出かけています。卒業生は、教員になる人はもちろん、一般企業に勤める人、大学院に進学する人などさまざまで、みなそれぞれの分野で活躍しています。

Student's Message



Yoko HOSHINO
星野 洋子

平成25年度入学
群馬県立沼田女子高等学校出身

　私たちは英語学や英米文学、言語学などの様々な授業を通して、英語について学習しています。調べたことを発表し合ったり、ディスカッション形式で意見を出し合ったりして、中学校や高校では習わなかったような、より専門的な英語についての知識をたくさん身につけています。英語の教え方を学ぶ「英語科教材研究」という授業では、学生同士で教師役生徒役に分かれ実際に授業を行い、指導法について考えながら実践的な「英語で英語を教える力」を身につけています。

　英語科は先輩と後輩同士の仲が他専攻と比べても、とても楽しい専攻だと感じます。学年ごとの人数も少ないので、同学年だけでなく他学年の先輩・後輩ともすぐに仲良くなることができます。シーズンごとに合宿やキャンプなど、全学年で楽しむ行事も目白押しです。

　それぞれの学生が英語学習に対するモチベーションが高く、毎日の授業ではお互いに切磋琢磨し合えるとても良い雰囲気の中で学習することができます。また、多くの学生が英語検定に挑戦したり、アメリカやオーストラリアへの短期留学、長期留学プログラムに積極的に参加しています。

　みなさんも英語科の一員になって４年間の大学生活を学習の面でもそれ以外の面でも実りあるものにしてみませんか。

専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。

	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●アメリカ文学史 ●英米文学鑑賞 ●英語史　●言語の特質 ●言語教育と異文化理解 ●Oral Communication Strategies	●英米文学作品研 ●英文学概論　●言語の構造 ●英語音声学　●言語文化論 ●Reading　●Writing	●言語の機能　●音韻論 ●言語学と英語教育 ●英米文学演習　●応用言語学　●応用言語学研究	●英語学演習 ●統語論演習
教職専門科目		●英語科教育法 ●英語科教材研究		
卒　業　研　究				●卒業研究

● 卒業研究は、「英語科教育」、「英語コミュニケーション」、「英語学」、「英米文学」、「異文化理解」の分野からトピックを選び、英語で論文を書きます。
● 英語専攻生の授業では、全て英語で行う授業が10科目ほどあります。

先輩たちの卒業研究題目

- A Study on the Relationship between Depth of Vocabulary Knowledge and Word Frequency
- A Study of Effective Vocabulary Development for Japanese EFL Learners
- The Effect of Speaker's Mouth Movements as Visual Cues on EFL Listening Comprehension
- A Method of EFL Learning Via Using iPhone
- The Effect of Background Music in the Classroom of English as a Foreign Language

専任教員からのメッセージ

上原 景子 教授
英語科教育・応用言語学
「言語の理解」や「日本人の英語習得」の仕組みを学ぶとともに、『効果的な英語の教え方』を身につけましょう

レイモンド・フーゲンブーム 准教授
英語コミュニケーション・英語科教育
My goal is to help students enhance spoken and written communication skills and develop teaching ability.

山田 敏幸 講師
英語学（比較統語論・実験言語学）
“Are eagles that fly swimming?” は言えるけど、“Are eagles that swimming fly?” は言えない。なぜ？ 人間言語の不思議をともに解き明かしましょう

宮本 文 准教授
アメリカ文学
20世紀初頭から今日に至るアメリカ文学を研究しています

田中 一嘉 准教授
ドイツ語学
認知言語学を背景にドイツ語の話法の助動詞等を研究しています。また、初級外国語教育のあり方も追求しています

渡部 孝子 教授
英語科教育（小学校英語・異文化理解）
ことばや文化がどのように学ばれていくのかを、ともに学びましょう

柴田 知薫子 准教授
英語学
英語が綴字どおりに読めないのは、発音が変化したのに綴字を変えなかったせいです。発音は、今も変化し続けているのです

金田 仁秀 准教授
イギリス文学
イギリス文学作品を中心にさまざまな文献に触れることで、英語力と共に多角的な視点を養ってほしいです

三原 智子 准教授
フランス文学
フランスの文学、社会思想を中心に研究しています。多角的な視点を身につけましょう

自然・情報系

数学

学生定員　25名［1学年］

取得可能な免許状

小1・中2コース	中1・小2コース
卒業時に取得	**卒業時に取得**
小学校1種 中学校2種（数学）	中学校1種（数学） 小学校2種
それ以外に取得可能	**それ以外に取得可能**
中学校1種（数学） 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種	小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種

専門の数学を学び、それを教育に生かしていく

数学は人間と共に歩んできた、長い歴史を持つ学問です。数千年以上も前から、人は方程式を解き、形の性質を調べてきました。近代科学の発達には数学の知識が必要不可欠でした。

教育学部数学専攻では、そのような長い歴史を持つ数学を21世紀の目で見直し、それを次世代を担う子どもたちにどのように伝えていったらよいのかを学びます。

1年次では微分積分学、線形代数学といった、基礎となる数学を学ぶと同時に、教師としての心構えを身につけます。2年次、3年次では、現代数学の概念や方法を学び、それを算数・数学教育にどのように生かしていくか、その方法を考えていきます。3年次後半からは、指導教員の下で少人数の学生が、数学の特定の分野を更に深く追究する卒業研究が始まります。卒業後は多くの人が教職に就きますが、数学が基礎的な学問であることを生かし、公務員、企業に就職する人もいます。

Student's Message

Yuta AZEYANAGI
畔柳 裕太

平成25年度入学
群馬県立吉井高等学校出身

算数や数学は、豊かな発想と武器を揃えて問題に臨めば、美しい答えや不偏の真理にたどりつける世界です。あの解き方はどうか、これならどうかと試行錯誤しながら数学に向かい合う楽しさを、子どもたちに伝えたく、私は教師の道を志しました。

1年次では、高校数学より、さらに専門的な数学を学びます。私たちが高校までに学んできた数学は、数学の世界のほんの入り口にしかすぎなかったことを痛感し、数学の奥深さを学ぶことができます。2年次では、専門的な数学を続けるとともに、算数・数学の指導法を学びます。なぜかけ算で、1の段を暗唱しなければならないのか。一次方程式で解がでる問題を、なぜ連立方程式で解くのか。子どもたちが学んでいく過程を、なんで、どうしての視点を大切にしながら、小学校1年生から中学校3年生までみていきます。何気なく学んできた算数や数学に意味があると気付いたとき、授業の中で子どもたちに伝えていきたいことがつかめてくると感じました。これらの学びを基礎に、3年次では教育実習をさせていただきます。子どもが自分で発見できるように、知識や道具の武器を揃え、無限に広がる子どもの発想をありのまま受け入れられるような授業を目標に臨んだのですが、なかなか難しく、さらなる学びや経験が必要だと感じます。

周りの仲間をみると、数学や数学教育にとても真剣です。同じ方向を見ているからこそ本気でぶつかり合い、認め合うことができます。時に楽しく、時に真剣に数学教育を学びたいという皆さんを、ぜひお待ちしています。

専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。

	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●微分積分学 ●解析学の基礎 ●線形代数学 ●集合と論理	●初等整数論　●複素関数論 ●距離の概念 ●平面と空間の幾何学 ●群論　●環論 ●コンピュータ概論　●統計学	●位相入門　●体論 ●関数解析学　●講読 ●微分方程式 ●位相幾何学	●現代代数学Ⅰ, Ⅱ ●現代解析学Ⅰ, Ⅱ
教職専門科目		●数学科指導法（2年次〜3年次）		●数学教育概説
卒業研究				●卒業研究

先輩たちの卒業研究題目

- 線形代数と群の表現
- 整数論
- 解析関数と級数
- 酔歩の再帰性と非再帰性
- 結び目Jones多項式について

専任教員からのメッセージ

西谷 泉 教授
数学教育学
子どもが数学の面白さ、大切さを実感する授業作りを目指しています

伊藤 隆 教授
解析学
日々進歩する自分の中の数学を育てよう

照屋 保 教授
解析学
数学は面白いから勉強するのではなく、勉強しているうちに面白くなるものです

石井 基裕 講師
代数学
簡潔さと深遠さとが両立する数学の不思議な世界を体感しよう

大竹 公一郎 教授
代数学
論理と抽象の海を渡ると何かが見えてきます

江森 英世 教授
数学教育学
人はどのように考え、感じるのかということを、ともに学びましょう

山本 亮介 准教授
幾何学
「現代数学」という建築物と、そこからの眺めを共に味わいましょう

自然・情報系

理科

学生定員 26名［1学年］

取得可能な免許状

小1・中2コース	中1・小2コース
卒業時に取得 小学校1種 中学校2種（理科）	**卒業時に取得** 中学校1種（理科） 小学校2種
それ以外に取得可能 中学校1種（理科） 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種	**それ以外に取得可能** 小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種

自然の不思議を解明し、そのおもしろさを伝える

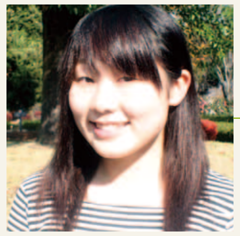
理科専攻には、物理学、化学、生物学、地学、理科教育学の５分野があります。学校現場で授業を行うのに不可欠な科学全般にわたる基礎学力を身につけ、自然現象についての科学的な見方や考え方を児童・生徒に指導できる理科教員の育成を目指しています。

１～２年次の間は、講義、演習、実験、野外実習などの授業を通して、これら全分野の基礎を幅広く勉強します。

３年次からは、上記５分野のいずれかの研究室に所属します。そして、それぞれの専門分野について授業やゼミを通して深く学び、卒業研究に取り組むのに不可欠な素養を定着させます。

４年次には、指導教員と相談して決めたテーマに基づいて卒業研究に本格的に取り組み、自然の成り立ちや理科の指導法などについて研究します。そして、得られた成果を基に、卒業論文を作成します。

Student's Message



Yuka SATO
佐藤 友香

平成26年度入学
埼玉県立熊谷女子高等学校出身

子どもの自然への興味を喚起させるため、理科の楽しさや感動を伝えるために理科教師は何ができるでしょうか。

理科専攻では、1･2年次で、実験や講義、野外演習を通して物理学、化学、生物学、地学、理科教育学の５分野の各専門領域を深く、そして幅広く学びます。授業を設計したり、模擬授業を行い検討会をしたり、教師としての力量を育んで行きます。そして、３年次から５分野いずれかの研究室に所属し、４年次に集大成として卒業研究に取り組みます。各研究室では、それぞれの分野に精通している先生方による少人数でハイレベルの教育を受けることができます。

理科専攻の特色は、個性あふれる仲間がいることです。教育学部の体育祭では三冠を獲得。他専攻には負けない団結力、友情がここにあります。また、実験や講義ではAT（アシスタントティーチャー）として先輩方がサポートをしてくださったりと上下の関係がとても強いです。

たくさんの先輩方が、小学校や中学校など教育の現場で活躍しています。あなたも理科専攻の一員として、一緒に教員になる夢を目指しませんか。

専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。

	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●物理学分野／力学、電磁気学、熱学、量子力学 など ●化学分野／一般化学、有機化学、無機化学、分析化学、化学反応論 など		●生物学分野／動物学、植物学、植物細胞学 など ●地学分野／地質学、火山学、気象学、地球物理学 など	
	●物理学実験A ●生物学実験A ●化学実験A ●地学実験A	●物理学実験B ●化学実験B ●生物学実験B ●地学実験B		
教職専門科目		●中学校理科指導法A,B,C		
		●小学校理科指導法		
卒 業 研 究				●卒業研究

- 物理学実験A、化学実験A、生物学実験A、地学実験Aは、いずれも必修科目です。
- 物理学、化学、生物学、地学の４つの分野は、それぞれ３科目が必修です（中1・小2コース）。
- 物理学実験B、化学実験B、生物学実験B、地学実験Bの中から２科目が必修です（中1・小2コース）。
- 中学校理科指導法は３科目が必修です（中1・小2コース）。
- ３年生から指導教員の研究室に所属します。

先輩たちの卒業研究題目

- 理科授業を構想する能力の向上に関する実証的研究
- 力の合成・分解の実験装置の開発
- イミダゾール類の効率的な固相コンビナトリアル合成法の開発
- オオカナダモの光合成特性に関する研究
- 群馬県嬬恋村パラキ湖周辺における最低気温の特徴

専任教員からのメッセージ

寺嶋 容明 准教授
量子物理学
自然法則は単純で美しいその法則を学んで、身近な現象を理解しよう

日置 英彰 教授
有機化学
見えない分子をデザインして働き者の分子を創る。大きな夢にチャレンジしよう！

佐野（熊谷）史 教授
植物細胞学
静的な植物のダイナミックな営みを共に学びましょう

早川 由紀夫 教授
火山学
火山のしくみと火山災害を研究し、新しい地学教育を考えています

益田 裕充 教授
理科教育学
理科授業を通して子どもの変容を検証し、教師の授業力を鍛えよう

小野 智信 准教授
科学教育実践
小・中・高校から大学へスムーズに移行できる学習体系を一緒に模索していきましょう

青木 悠樹 講師
低温・表面物理学
手を動かして実験をしよう！

岸岡 真也 准教授
無機・分析化学
化学の範囲はマクロな世界からミクロ、ナノの領域まで広がっています

佐藤 綾 講師
進化生態学
生物のなぜ？を科学的に解き明かしていこう！

岩崎 博之 教授
気象学
様々な視点から大気現象を観て、理解の仕方の多様性を学びましょう

栗原 淳一 准教授
理科教育学
理科の授業方略と子どもの学びを分析・研究し、教師力・授業力を磨こう

自然・情報系

技術

学生定員　11名［1学年］

取得可能な免許状

小1・中2コース	中1・小2コース
卒業時に取得	**卒業時に取得**
小学校1種 中学校2種（技術）	中学校1種（技術） 小学校2種
それ以外に取得可能	**それ以外に取得可能**
中学校1種（技術） 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種	小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種

創意工夫を生かした特色ある技術教育活動

新しい技術教育を求めて、その理論、内容、方法について研究と教育を行っています。特に、中学校の「技術・家庭科」の技術分野を担当する教員の育成を主な目的としています。「子どもの『生きる力』の育成」、「創意工夫を生かした特色ある教育活動」をキーワードに、応用力・実践力を持つ学生の育成に努めています。また、ものづくり、コンピュータ・情報教育を重点にしています。

Student's Message

Megumi FUJIKI
藤木　愛

平成26年度入学
土浦日本大学高等学校出身

私たち技術専攻では「材料と加工」「エネルギー変換」「生物育成」「情報」の４つの領域を中心とした中学校技術・家庭の技術分野について日々学んでいます。

私は、技術について専門に関する知識が浅い状態で、講義についていけるかどうか不安な気持ちとともに入学しました。しかし実際に学んでいって、理解すれば「なるほど、面白い」と思うことが多く、現在では楽しく授業に取り組んでいます。技術教育について学んでいって、技術は主要5教科と比べて軽視されやすい教科ですが、さまざまな分野に通ずるところがあり、生活をより便利で豊かなものにする、社会に密接した素晴らしい教科だと気づきました。幅広い分野の理論や演習、実習の講義を通して将来を担う子供たちのそのような能力を養い育むことができるのは中学校技術科の授業の特徴ではないでしょうか？

技術専攻は１学年約10人と少ない人数なので、専攻内での学生同士の交流する機会は多く、先生方からのご指導を手厚く受けることができます。技術といえば男子学生が多いイメージかもしれませんが女子学生もいます。男女ともに大歓迎です。技術専攻で皆さんとお会いできる日を楽しみにしています。

専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。

	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●木材加工実習 ●栽培実習 ●電磁気回路理論 ●工業数学	●金属加工学 ●金属加工実習 ●設計論 ●機械学 ●園芸学 ●電気回路実習 ●情報処理実習 ●コンピュータ・アーキテクチャ	●木材加工学 ●木材加工実習 ●機械実習	●金属加工実習
教職専門科目		●フレンドシップ教育実践 ●技術科指導法（2年次〜3年次） ●授業構成演習	●コミュニティ形成演習 ●職業指導論	
卒業研究				●卒業研究

先輩たちの卒業研究題目

- 環境に関する研究
- 複数の現職教員の視点を踏まえた融合型教材の提案と実践
- 中学校（技術科）との系統性を踏まえた小学校（総合的な学習の時間）へのレゴマインドストームの導入と実践 ～問題解決能力の育成を目指して～
- ワーキングメモリトレーニングゲームの開発と効果の検証

専任教員からのメッセージ

本村 猛能 教授
技術科教育
技術的なものの見方や実習の喜びを体得してこそ信頼される教師です

田辺 秀明 教授
機械
エンジンなどの機械への技術的興味・関心を体得しよう

古田 貴久 准教授
情報
情報=コンピュータ+人知

片柳 雄大 講師
技術科教育・電気
電気×エネルギー変換=？
その答えを自分で見つけ出そう

芸術・表現系

音楽

学生定員　15名［1学年］

取得可能な免許状

小1・中2コース	中1・小2コース
卒業時に取得	**卒業時に取得**
小学校1種 中学校2種（音楽）	中学校1種（音楽） 小学校2種
それ以外に取得可能	**それ以外に取得可能**
中学校1種（音楽） 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種	小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種

実践的な音楽の理解

音楽専攻では、「音楽指導法」その他さまざまな学習を通して、義務教育及び高等学校で扱う音楽領域（幼稚園教育を含む）に携わる教師として、音楽全般にわたる技能向上と専門的知識を深め、指導者としての識見と豊かな人間性の育成に努めることを目的としています。

具体的には、ピアノ、声楽、オーケストラの諸楽器、ソルフェージュ、和声学、対位法、作曲法、楽式論、音楽史、各科教育法、語学等幅広く学習するほか、定期演奏会、メサイア公演等の自主的な活動を通して音楽経験を積むこともできます。

これらのうち、ピアノや声楽、あるいは器楽・作曲等の実技では、教育現場に役立つ専門的能力の向上を図ります。また、特に基礎的な能力養成を目的として、合唱、合奏や邦楽器の実技指導などがなされます。

さらに音楽史や楽式論等の学習を通して、理論面における深い専門的知識の養成が図られるよう設定されています。

Student's Message

Hiroaki MATSUMOTO
松本 紘朗

平成25年度入学
福島県立郡山高等学校出身

音楽専攻では、声楽、器楽（ピアノ・管弦打楽器）、作曲、音楽学、音楽教育の専門分野に分かれて学習・研究をします。自分の得意とする分野の知識・技術を高められるほか、専門ではピアノや声楽、管弦打楽器の演習、合唱などの講義や演習、作曲や音楽理論、音楽史など、幅広い分野の視点から音楽へアプローチし、専門的な知識を身につけることができます。また、3年次には教育実習があります。それに向けて模擬授業や指導案作成を学び、よりよい授業の方法を考え、仲間たちと意見を出し合い学び合う機会があります。

専攻には学生主体のオーケストラの課外活動があり、専攻生全員が弦楽器や管楽器、打楽器の演奏に取り組んでいます。このオーケストラでは年度末の定期演奏会を行うだけでなく、附属特別支援学校や附属幼稚園に訪問して演奏を行い、子どもたちに楽器に触れてもらう活動や附属学校行事への参加も行っています。

音楽専攻では自分の挑戦したことのない楽器や他の専門分野にも触れることができ、とても興味をもって主体的に取り組める講義や活動が沢山あります。皆さんにお会いできるのを楽しみにしています。

専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。

	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●ソルフェージュ ●声楽講義 ●声楽演習 ●合唱 ●ピアノ演習 ●ピアノ伴奏法 ●合奏 ●和声学	●声楽演習 ●合唱 ●日本の伝統的歌唱 ●ピアノ講義 ●ピアノ演習 ●管弦打楽器演習 ●管楽器講義 ●室内楽 ●合奏 ●邦楽器演習 ●指揮法 ●和声学	●作曲法 ●楽式論 ●音楽史概説 ●楽書講読	
教職専門科目		●音楽科指導法		
卒業研究			●卒業研究	

● 次の講義題目は重ねて履修でき、単位認定されます。「声楽演習」「合唱」「日本の伝統的歌唱」「ピアノ演習」「管弦打楽器演習」「合奏」「室内楽」「邦楽器演習」「楽書講読」

先輩たちの卒業研究題目

- 中学校音楽科における創造的表現能力育成に関する一考察
- 日本語の響きを生かした歌唱指導法の考察
- 中学校音楽教育におけるリコーダー教材の開発について
- ガエターノ・ドニゼッティのオペラの研究

専任教員からのメッセージ

川上 晃 教授
音楽学
音楽史と音楽理論の授業を担当しています
専門は日本歌曲の研究です

吉田 秀文 教授
音楽科教育
様々なジャンルの音楽との感動的な触れ合いや出会いを大切に！

菅生 千穂 准教授
器楽（管弦打楽器・邦楽）
和洋の楽器の特色を理解し、引き出しを増やそう！
専門はクラリネットです

山崎 法子 准教授
声楽
歌を通して
音楽の本質を感受しよう
専門はドイツ歌曲です

三國 正樹 教授
器楽（ピアノ）
幅広い知識の習得と様式の理解を

西田 直嗣 教授
作曲
熱い思いを美しいハーモニーと旋律に乗せて！

中里 南子 准教授
音楽科教育
自分の専門分野はもちろん、専門外のことにもふれ視野を広げてください

芸術・表現系

美術

学生定員　15名［1学年］

取得可能な免許状

小1・中2コース	中1・小2コース
卒業時に取得	**卒業時に取得**
小学校1種 中学校2種（美術）	中学校1種（美術） 小学校2種
それ以外に取得可能	**それ以外に取得可能**
中学校1種（美術） 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種	小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種

美への感性を育み、子どもの創造活動をサポートする人材の養成

美術を学ぶということは、作品を美しく創り上げる技術を習得することばかりではありません。色とは、形とは、材料とは何かを深く見つめ考えること、美術の歴史やさまざまな理論を知ることも重要であり、これらが組み合わされて、更に豊かな表現活動へと発展するのです。

専攻の授業では、美術に対する専門的な知識・技能を身に付けるための「絵画」「彫刻」「デザイン」「工芸」「美術理論・美術史」といった実習や講義があります。また、美術教育の歴史や理念、子どもの造形活動の特質、図工・美術科の内容や方法について学び、小・中学校における美術教育の専門家として必要な知識や実践的指導力を身につけます。

美術専攻では自己の感性を磨き、次代の子どもたちと美術・芸術の楽しさ、喜びを分かち合いたい人を広く求めています。

Student's Message

Yutaro IWASE
岩瀬 優太郎

平成25年度入学
群馬県立桐生高等学校出身

「君、気持ちよく描いているね。」美術に興味をもつきっかけになった、美術の先生から言われた一言です。当時高校生だった私は成績のことで悩んでいました。しかし、先生との関わりの中で、点数だけでは測れない美術の魅力に惹かれ、受験を決意しました。今では美術専攻での学びや制作を通して、試行錯誤しながら自分と深く向き合い、自分や他者、社会との関わりを感じながら美術教育を学んでいます。

美術専攻では１年次から、絵画、彫刻、デザイン、工芸、美術史・美術理論、美術教育などを深く学びます。また、美術館の教育普及活動や地域のアートイベントに参加したり、学生主催で展覧会を開催したりするなどの幅広い活動を行っています。活動を通して自分の視野が広がり、美術のおもしろさや可能性を全身で感じることができます。

また、個性豊かな仲間と出会うことができ、登山や冬合宿、文化祭など様々な行事を通して先輩や後輩、同級生との交流も深まります。共に学びを深め、高め合い、何でも言い合える仲間と何でも相談できる先生方とともに充実した毎日を送っています。

３年次に体験した教育実習では、子どもの成長や可能性を感じました。自分の思いを形にでき、子どもたちの心が豊かになり、学校生活で心のよりどころになれる、そんな素晴らしい教科が美術だと思いました。私は美術のもつ魅力を多くの人に伝えられるように、人としてさらに成長していきたいと思っています。

みなさんも美術専攻の仲間と一緒に学んでみませんか？ みなさんと会える日を楽しみにしています。

専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。

	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●素描Ⅰ ●彩画Ⅰ ●彫刻Ⅰ ●デザインⅠ ●工芸Ⅰ	●彩画Ⅱ ●彫刻Ⅱ ●デザインⅡ ●工芸Ⅱ ●造形概論 ●美学概論 ●日本美術史概論 ●西洋美術史概論 ●美術史特講 ●彩画実習	●彫刻実習 ●デザイン実習 ●工芸実習	
教職専門科目		●図工科指導法　●美術科指導法（2〜3年次） ●美術教育研究（2〜4年次）		
卒業研究			●卒業研究（3〜4年次）	

先輩たちの卒業研究題目

- 日本文化における「みる」行為の変遷の考察─床の間と美術鑑賞
- 子どもの造形活動からみた着ることの学習
- SNS上のイメージを再構築して用いる自画像表現の研究
- 行為及び時間を表す彫刻の研究
- ろう者と健聴者をつなぐデザインの研究

専任教員からのメッセージ

喜多村 徹雄 准教授
絵画
創ることは自分と向き合うこと。見ることも同じ。それは、きっと世界とも向き合うこと

林 耕史 教授
彫刻
土や木から彫刻をつくるということは、自らの存在を確かめることと似ています

齋江 貴志 准教授
デザイン
感性を磨くには、
見る・作る・考えるをバランスよく

春原 史寛 准教授
美術理論・美術史
世界と自分を美術でつなぐため、豊かな歴史と多様な理論を学び、美術の現在と可能性を考えます

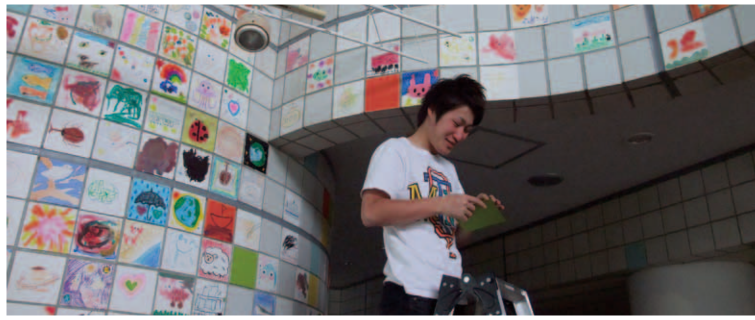
茂木 一司 教授
美術教育学
"Art Education for All"
みんなが楽しめる美術教育を考えています

郡司 明子 准教授
美術教育学
美術教育を通じて、かけがえのない一人ひとりの子どもと向き合える人に

生活・健康系

家政

学生定員　15名［1学年］



取得可能な免許状

小1・中2コース	中1・小2コース
卒業時に取得	**卒業時に取得**
小学校1種 中学校2種（家庭）	中学校1種（家庭） 小学校2種
それ以外に取得可能	**それ以外に取得可能**
中学校1種（家庭） 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種	小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種

生活を科学的に分析し、創造的に生きる

私たちは世代や文化を越えて人とつながり暮らしており、衣食住、災害への対応など、生活するなかでさまざまな課題と向き合わなくてはなりません。

家政専攻では、日本及び世界で起こっている生活にかかわる諸問題をしっかりと見つめ、健康で真に豊かな生活をするためにどうしたらよいかを「食べる」「着る」「住む」「生活を経営する」「育ち・育てる」「環境を考える」という側面から解き明かしていきます。

誤った常識や誇大情報に惑わされない客観的な分析力、固定的な性別役割にとらわれず男女共同参画社会を創り上げていく意識、高齢社会におけるクオリティー・オブ・ライフの追求、分子レベルから地球環境までを含む広い視野を講義や演習・実験・実習を通して習得します。家政専攻で学ぶ内容は、卒業後の進路に役立つだけではなく、自らが主体的な生活を創造し、人として望ましい“生き方”をする上でも役立ちます。

Student's Message

Shota WADA
和田 昇太

平成26年度入学
群馬県立桐生高等学校出身

みなさん、こんにちは。私たち家政専攻の学生は、主に家庭科の教師になるための専門的な知識と技術、研究力の習得を目指し、日々励んでいます。ここでは、私がなぜ家庭科という教科を選び、教師を目指しているのかを話したいと思います。みなさんの大学選択、専攻選択の手助けになれば幸いです。

率直なところ、家庭科の一般的なイメージは調理や裁縫中心の教科であり、実技面の印象が強いのではないでしょうか？ 私も当初はそのようなイメージを持っていました。しかし、家庭科という教科を深く学んでいくうちに、その魅力に気付き、家庭科の教師になりたいと思うようになりました。家庭科が依拠する学問領域は、家庭生活を中心とした人間生活を対象とする科学のすべてです。家庭科を学ぶことは、現代社会の生活問題を他者と協力して解決する力をつけ、自己や家族、地域社会の生活の質を向上させることに繋がります。将来は、このような家庭科の魅力を生徒に伝えていきたいと思っています。

家庭科というと女性のイメージが強いのですが、群馬大学家政専攻には、男子学生が2割ほどおり、学生同士が協力して学び合い、教育実習等でも先輩や先生方からの強力なサポートにより、充実した大学生活を送っています。家庭科とその背景科学をより深く学びたいすべての人の入学を心よりお待ちしています。

専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。

	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●被服学実習 ●食物学実習 ●生活の科学	●生活学概論 ●家族関係学 ●被服科学 ●被服学実験 ●住居学概論 ●食物と栄養 ●食品の安全性 ●食物学実験	●住居・製図実習 ●保育学概論 ●看護学 ●生活とエネルギー	●生活空間学 ●住環境デザイン実習
教職専門科目		●家庭科指導法A ●家庭科指導法B ●家庭科指導法C	●家庭科指導法D	
卒　業　研　究			●卒業研究	

先輩たちの卒業研究題目

- 大学生のレジリエンスの発達とその影響要因
- ソーラークッキングによる省エネルギーに関する研究
- 外来待合空間の使われ方に関する研究
- 画像記録による冬季大学生の内衣着用率に関する研究
- 中学生の家庭科とジェンダーに対する意識―家庭科教員の性別に着目して―

専任教員からのメッセージ

西薗 大実 教授
食物学
科学的な視点で、環境にローインパクトな生活を

田中 麻里 教授
住居学
私たちが生活している空間について学びましょう

前田 亜紀子 准教授
被服学
人体―被服―環境をひとつの系として、衣生活を科学的にとらえます

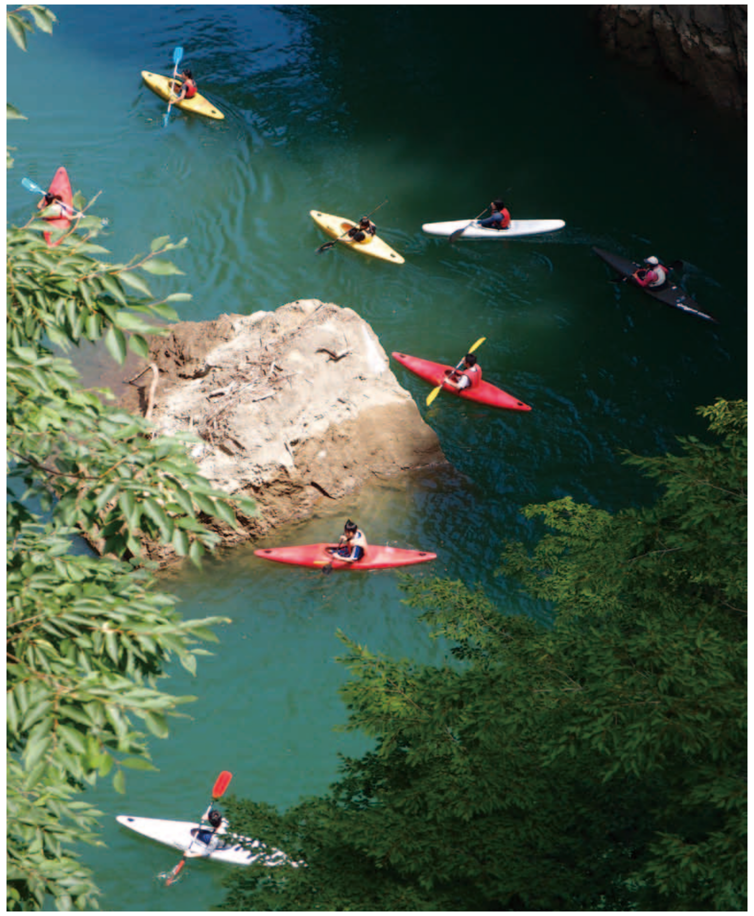
上里 京子 教授
家庭科教育学・保育学
家政学とその教育は、自分と家族、そして地球を救います

小林 陽子 准教授
家庭科教育学・被服学実習
生活者の視点からものごとをみてみましょう

生活・健康系

保健体育

学生定員 20名［1学年］



取得可能な免許状

小1・中2コース	中1・小2コース
卒業時に取得	**卒業時に取得**
小学校1種 中学校2種（保健体育）	中学校1種（保健体育） 小学校2種
それ以外に取得可能	**それ以外に取得可能**
中学校1種（保健体育） 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種	小学校1種 中学校2種（他教科） 高等学校1種 特別支援学校2種 幼稚園1・2種

たくましく人生を生きる、その指導者を育てる

文明の進歩は人々の健康に様々な恩恵を与える一方で、人々の健康に対してさまざまな悪影響も及ぼしています。このような現代社会にあっては、たくましく人生を生きるために、自己や他者の身体的・精神的・社会的状況を正しく把握し、より充実したライフスタイルや生活環境を作り出せる能力が必要です。

保健体育専攻では、このようにたくましく生きる人とその指導者を育てるために、これらにかかわるさまざまなことを知識として学習するだけでなく、自分の身体を動かすことを通して経験しながら教師としての研鑽を積んでいます。

Student's Message

Misato KOYA
古谷 美怜
平成25年度入学
群馬県立渋川女子高等学校出身

私たち、保健体育専攻の学生は、小学校の教師や中学、高校の保健体育の教師を目指して日々授業に取り組んでいます。

例えば、自分自身で様々なジャンルにわたるスポーツを体験したり、動きのメカニズムを分析し、指導に生かす方法を考えたり、運動の歴史や理論、心理学を用いてパフォーマンスを向上させる方法を学んだりと、保健体育に関する様々な知識や技術を知ることができる授業がたくさんあります。一見内容が難しそうな授業でも、先生方のわかりやすい説明により楽しく学ぶことができます。また、3年生の後期には約8週間にわたり教育実習が行われ、授業で学んできたことを実際の職場で実践し、より教師という職業について考えを深めていくことができます。

保健体育専攻の学生は、とても元気で明るく活動的な人ばかりです。自身の競技に取り組みながら勉強を両立している人が沢山いるので、お互いに良い刺激を与え合い、高めあっています。人数も約20人程度と少人数なので、授業以外の学校生活でも一緒に過ごす時間が多く、自然と仲良くなれます。皆さんもぜひ、保健体育専攻で教師になるための充実した大学生活を送ってみませんか？ 春にお会いできることを保健体育専攻一同、心からお待ちしております。

専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。

	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	●陸上競技実習 ●体操実習A ●野外実習A ●ダンス実習 ●救急法応急処置法	●解剖生理学 ●運動生理学 ●学校保健Ⅰ ●公衆衛生学 ●球技実習A ●球技実習B ●体操実習B ●器械運動実習 ●武道実習 ●体育・スポーツ心理学 ●野外実習B	●水泳実習 ●体育原理 ●運動学概論 ●学校保健Ⅱ	●スポーツ心理学演習 ●スポーツ史 ●トレーニング実技 ●健康教育 ●保健統計学 ●球技実習C
教職専門科目		●小学校体育科指導法 ●中学校保健体育科指導法Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		
卒 業 研 究				●卒業研究

先輩たちの卒業研究題目

- サッカーのインサイドキックにおける習熟度と動作の関係 ―正確性を重視したロングキック動作に着目して―
- 小学校低学年を対象とした体力低下に関する研究
- 高校女子新体操部員を対象とした、食事と減量に関する意識、実態と課題
- 小学校低学年における投能力を高めるためのプログラムの開発

専任教員からのメッセージ

小川 正行 教授
公衆衛生・保健統計・柔道
保健体育教師としてのセールスポイントを修練する学生！

福地 豊樹 教授
体育・スポーツ史・体操・器械運動
スポーツや身体の歴史をどのくらい知っていますか？

上條 隆 教授
スポーツ医学・野球
運動すると、なぜ心拍数が上昇するの？

新井 淑弘 教授
学校保健学・運動生化学・体操競技
健康や環境について学ぶことの楽しさを！

木山 慶子 准教授
体育科教育学・ダンス
身体表現の魅力、心とからだで感じてみませんか！

西田 順一 准教授
体育・スポーツ心理学・水泳
運動・スポーツの恩恵を多様な視点で考えよう

中雄 勇人 准教授
運動生理学・陸上
運動を通じて健康な身体と豊かな人間性を育もう！

鬼澤 陽子 准教授
体育科教育学・バスケットボール
体育授業の魅力を追求しよう！

教育人間科学系

教育

学生定員 6名［1学年］

取得可能な免許状

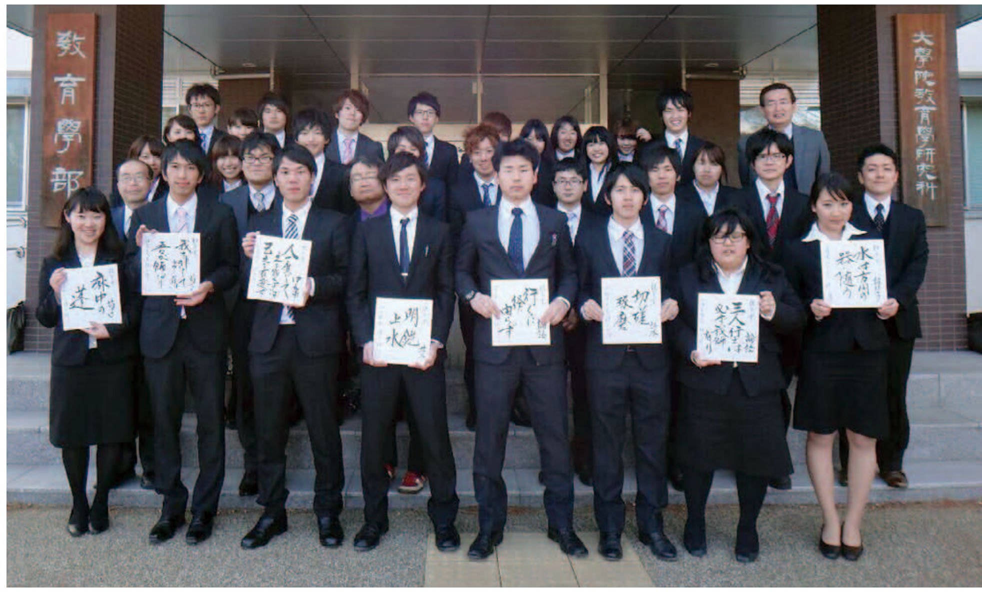
小1コース

卒業時に取得

小学校1種

それ以外に取得可能

中学校2種（各教科）
特別支援学校2種
幼稚園1・2種



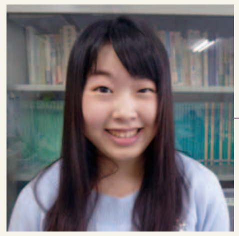
教育とは
何かについて深め、
指導力を身につける

現在、学校教育は、社会からの厳しいまなざしにさらされています。たとえば、学校でのいじめはおよそ30年間注目を集め続けていますが、未だ問題の解決にはいたっていません。また、道徳教育の特別教科化や、教育委員会制度の改編など、学校を取り巻く状況も大きく変化しています。みなさんが教師になった時、こうした問題に対して、どのように対応すればいいでしょうか。

教育専攻では、こうした教育現場に生まれるさまざまな問題について、インタビューやアンケート等によって調査したり、すぐれた実践や失敗例から学んだり、思想や歴史を振り返ったり、制度や法に照らしたり、いろいろな角度から考えます。

こうして教育学の豊富な知識を身につけたスペシャリストとして、学校での教育活動や校内研修などにおいてその知識を活かし、未来のリーダーとなる教員を養成します。さらに、平成20年度に新設された「教職大学院」への進学も視野に入れています。

Student's Message



Serina TAMURA
田村 世梨菜

平成25年度入学
東京農業大学第二高等学校出身

「教育専攻ってなにを勉強しているの？」と、そんな疑問をもっている方は多いと思います。教育専攻では、教員としての幅広い視野や知識を得るために、教科にとらわれず、教育そのものについて様々な角度から学習しています。

教育専攻で学べる教育学には、「教育哲学」、「教育内容・方法学」、「教育社会学」、「教育行政学・学校経営学」などの専門があります。社会の動向や日々の学びから自分の興味のあること、学びたいことを見つけ、追究できる環境が教育専攻にはあります。

教育専攻は、他教科に比べて人数が少ないですが、その分、講義のなかで自分の意見を発信したり、友だちの多様な考えを聞いたりできる機会が多くあります。その中で、自分の考えを整理し、論理的に話す力や異なる視点をもった意見から自分の考えを深める力を身に付けることができます。

また、専攻内の結びつきが強く、学年問わず仲がいいです。入学してすぐにぶつかる履修授業の選択という壁も、先輩方に優しく丁寧に教えてもらえるので、スムーズに学生生活に馴染めることができます。恒例行事の専攻合宿や体育祭など、楽しい行事もたくさんあります。

みなさんが教育専攻の後輩となり、一緒に大学生活を送れることを楽しみにしています。

専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。

	1年次	2年次	3年次	4年次
教科専門科目	● 学校教育原論 ● 教育の思想と歴史 ● 教育研究原論	● 教育哲学 ● 教育内容・方法学 ● 教育の制度 ● 日本教育史概説 ● 初等指導技術演習	● 教育経営学演習 ● 教育思想史演習 ● 教育社会学演習 ● 教育内容・方法学演習 ● 教育実践学演習	
卒 業 研 究				● 卒業研究

先輩たちの卒業研究題目

- 現代教育委員会制度改革に関する考察―教育の政治的中立性をめぐって―
- 公立学校における外国籍児童教育の実態と課題―群馬県伊勢崎市の事例を中心に―
- 成人の教師イメージの成り立ちと変化―新聞投書欄の分析を通して―
- 戦時中の愛国心教育と現代における愛国心教育
- フレーベルの幼稚園の目的に関する一考察

専任教員からのメッセージ

矢島 正 教授
学校運営
教育についての見方・考え方を拡げながら自分の心の豊かさも育てていこう

山崎 雄介 教授
教育内容・方法学
何のために、何を、どう学ぶのかあらためて考えてみよう

新藤 慶 准教授
教育社会学
現実をしっかり捉えたうえで、これからの教育を考えてみよう

髙橋 望 准教授
教育行政学・学校経営学
教育／学校のしくみやルールについて一緒に考えていきましょう

深谷 達史 講師
教育実践学
学び方、教え方のあり方について考えを深めよう

三澤 紘一郎 准教授
教育哲学
多面的、複合的に教育を捉えることを学びましょう

教育人間科学系

教育心理

学生定員　5名［1学年］

取得可能な免許状

小1コース

卒業時に取得

小学校1種

それ以外に取得可能

中学校2種（各教科）
特別支援学校2種
幼稚園1・2種

心理学を深く学んで、それを活かし児童生徒の成長を支援できる人材の育成

教育心理専攻では、学習・発達・社会・パーソナリティなど、心理学の主要な分野の学習を通じて、人間の心理に対する科学的理解と深い洞察を得ることができるよう、カリキュラムを構成しています。こうした理解や洞察は、私たちが児童生徒の成長を支援し、豊かな教育を実現するために欠かせないものです。

1年次には学校教育と心理学の基礎を学び、2年次からは実験・観察・調査・検査など、心理学の研究方法を身につけます。また心理学の個別分野の講義と演習に参加し、各自の興味関心をもとに知識を深め、4年次の卒業研究へとつなげていきます。教育心理専攻の授業はいずれも少人数で実施され、入学から卒業まで終始、懇切丁寧な指導が行われています。

多くの卒業生が、小中学校や幼稚園、特別支援学校の教員として活躍しています。教職大学院に進学し、教師としてのパワーアップを図る人もいます。また児童相談所などの心理職に就職したり、心理学の学習を通して身につけた思考力・企画力を企業で発揮している人もいます。

心理学を深く学んで、それを活かして児童生徒の成長を支援したいという意欲ある方々を歓迎します。

Student's Message

Mayuko ASAMI
浅見 真友子

平成26年度入学
群馬県立伊勢崎高等学校出身

私たちは「心理学」のなかでも、教育に関する分野の「学習心理学」、「発達心理学」、「教育心理学」などを学んでいます。学習心理学では学習や記憶の仕組みについて学びます。また発達心理学では、子どもから大人へと成長する心身の発達の過程や仕組みを学びます。教育心理学では、心理学の研究からわかったことを小中学校の授業や生徒指導にどう生かすかを学びます。また4年で取り組む卒業研究に向けて、実験や観察の方法、コンピュータを使ったデータ処理を学ぶ授業もあります。

心理学と聞くと難しそうな印象を持つかもしれませんが、授業では各分野の専門の先生方が基礎から丁寧に指導してくださるので心配はいりません。先輩方には、教職で活躍されている方はもちろん、カウンセラーや公務員として活躍されている方もいらっしゃいます。

私たちの専攻は他専攻に比べて人数が少ないですが、きめ細かい指導が受けられることや、少人数ならではの和気あいあいとした雰囲気が魅力です！心理学は、高校までの学習教科にはない大学からの新しい学問なので、全員が同じスタートになります。何か新しい分野での学びを始めたいと思っている方、教育心理専攻で一緒に心理学を学びましょう！皆さんとお会いできることを楽しみにしています。

専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。

<table>
<tr><th></th><th>1年次</th><th>2年次</th><th>3年次</th><th>4年次</th></tr>
<tr><td>教科専門科目</td><td>●学校教育原論
●心理教育統計の基礎</td><td colspan="2">●教育心理学実験
●心理教育統計学
●学習心理学
●心理教育的指導論
●幼児の学習
●幼児心理学特講
●教育心理学演習
●発達心理学演習
●教育社会心理学演習
●心理学研究法演習
●カウンセリング演習
●人間関係</td><td></td></tr>
<tr><td>卒業研究</td><td></td><td></td><td></td><td>●卒業研究</td></tr>
</table>

先輩たちの卒業研究題目

- プロンプトを意識した自己説明が科学的文章の学習に及ぼす影響―統計学テキストを用いた検討―
- ほめ方のスタイルと年齢が達成動機と失敗回避欲求に及ぼす影響
- 現職教員の職業的アイデンティティと形成要因の検討
- ピア・サポート活動が中学生の自己有用感に及ぼす影響

専任教員からのメッセージ

佐藤 浩一 教授
学習心理学
記憶や学習、思考の仕組みを学び、教育への生かし方を考えます

山口 陽弘 教授
教育心理学
高校までの勉強を大切に。それまでの学びをもとにいかに教えるのかということを考えるのが教育心理学です

大島みずき 講師
発達心理学
子どもから大人まで、人との関わりの中の心の変化について考えます

懸川 武史 教授
学校教育相談
教師の自己理解から、児童生徒理解が始まります。これらの理解に基づいた学校教育相談の在り方について学びます

音山 若穂 教授
社会心理学
リーダーシップやソーシャルサポートなど人と人との繋がりの大切さや関係づくりの科学を学びます

田村 充 教授
学習指導
各教科等の授業分析や模擬授業などを通して、教育の実践面を具体的に学びます

教育人間科学系

障害児教育

学生定員　17名［1学年］

取得可能な免許状

特1・小2コース	特1・中2コース
卒業時に取得	**卒業時に取得**
特別支援学校1種 小学校2種	特別支援学校1種 中学校2種（専攻教科）
それ以外に取得可能	**それ以外に取得可能**
小学校1種 中学校2種（他教科） 幼稚園1・2種	小学校2種 中学校1種（専攻教科） 高等学校1種 幼稚園1・2種

【特別なニーズ教育】子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細かな支援

どの子どもも、さまざまな教育的なニーズをもっています。必要なのは、子ども一人ひとりの特別なニーズにあわせたきめ細かな支援ができるような、知恵・技能、そして、こころです。

障害児教育の専門では、さまざまな子どもたちへ支援を行うために、医学や心理学そして教育学についての深い理解が求められます。学際的な分野で様々なことを学び、同時に、障害を有する子どもに接して、実践的な学びの態度を育んでください。

特別支援学校教諭免許状は５領域ありますが、本学では聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱の４領域の免許を取得することができます。

Student's Message

Yuyu KUROSAWA
黒澤 優友

平成24年度入学
群馬県立高崎女子高等学校出身

「特別支援教育」という言葉を聞いたことがありますか？ 特別支援教育では、すべての学校において、子ども一人ひとりが持っている教育的ニーズを把握し、その子に合った支援を行うことを目指しています。今、学校種にかかわらず、特別支援教育の視点をもつ教員が求められているのです。

障害児教育専攻では、障害に関する基礎知識をはじめ、特性に応じた支援方法や社会における障害の捉え方など、学ぶ内容は多岐に渡ります。加えて、学べる障害種の幅も広く、４年間を通して、知的障害・肢体不自由・病弱・聴覚障害・視覚障害について理解を深めることができます。講義を通じて広く学び、講義をきっかけに興味を持ったことや疑問点を先生方とのお話や文献を通して更に深めて行くことができる…そんな環境が、障害児教育専攻にはあります。

また、教員になるためには、知識だけでなく実践的な経験も大切です。子どもと実際に係わることのできる場が多いことも、障害児教育専攻の魅力の一つだと思います。私は、自閉症の子ども達と係わるサークルや障害のある子どもたちの余暇活動を支援する団体、脳性マヒの方々と動作法を行う団体など、４年間を通じてさまざまな活動に参加してきました。これらの経験の中で、自分自身でじっくり考えたり、仲間同士で話し合い様々な角度から物事を捉えたりしたことは、これからの教員人生の糧となる大切なものだと思います。

障害児教育専攻には、自分を高めることのできる環境が整っています。特別支援教育の視点を持ったみなさんと、教育現場で出会えることを楽しみにしています。

専攻での主な授業カリキュラム

※これは履修の一例です。

		1年次	2年次	3年次	4年次
障害児教育専門科目	障害全般	●障害児教育基礎 ●障害児教育総論	●障害児教育制度	●障害児医学演習・障害児心理学演習 ●障害児発達診断法	
	知的障害	●知的障害の生理・病理 ●知的障害教育総論	●知的障害児の心理 ●知的障害児の教育課程	●知的障害教育演習 ●知的障害児指導法	
	肢体不自由	●肢体不自由教育総論	●肢体不自由児の理解 ●肢体不自由児の指導法	●肢体不自由教育演習	
	病弱		●病弱教育総論 ●病弱児の理解	●病弱児の指導法	
	聴覚障害		●聴覚障害の生理・病理 ●聴覚障害教育総論	●聴覚障害教育演習 ●聴覚障害児の教育課程・指導法	
	その他の障害			●重複障害教育総論　●重複障害教育演習 ●特別ニーズ教育総論　●視覚障害教育総論	
卒業研究		●卒業研究	●卒業研究	●卒業研究	●卒業研究

先輩たちの卒業研究題目

- 出生前診断における生命倫理
- 知的障害児との数の学習に関する実践研究
- 通常の小学校低学年における聴覚障害児に対する合理的配慮～音楽の授業に着目して～
- 発達障害学生への学修支援～授業における代理ノート支援のあり方とその効果～

専任教員からのメッセージ

吉野 浩之 教授
障害児生理・病理学
障害児の身体・病気について学び、障害のある子どもへの理解を深めます

任 龍在 准教授
障害児心理学
肢体不自由児の教育をはじめ、障害児とその保護者への教育的対応の在り方について学びます

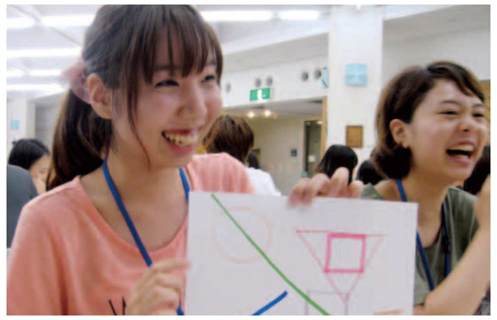
中村 保和 准教授
重複障害教育学
重い障害を有する子どもへの働きかけの在り方とその省察方法について学びます

金澤 貴之 教授
障害児教育学
聴覚障害児の教育や、障害者をとりまく社会のありようについて学びます

霜田 浩信 准教授
障害児心理学
障害のある子どもたちの心理・行動特性を適切に理解し、その特性に応じた支援方法を学びます

木村 素子 准教授
障害児教育学
障害児の教育の目的、教育課程、教育制度について知り、障害児教育の本質について考えます

学校教育臨床総合センター



街に出て みんなと触れ合おう

本センターは、3つの部門と学部・附属学校連携推進室で、実践的教育研究を進めています。

3部門の教育実習・実践開発部門、国際理解教育部門、教育臨床心理部門では教育実習の改善研究や、授業方法・教育内容の開発研究、ケア・ネットワーク作りなどを中心に行っています。

また学部・附属学校連携推進室では、子ども総合サポートセンター、教員養成FDセンター、学部・附属学校共同研究センターの3センターに分かれ、子ども総合サポートセンターでは課題を抱える子どもの総合的研究やその研修及び支援に関して、教員養成FDセンターでは教員養成に携わる教員の教育支援についての企画・開発や研修に関して、学部・附属学校共同研究センターでは共同研究の推進や教育機関との連携などを中心に行っています。

Student's Message

Ken KOESASHI
小枝指 健

平成26年度入学
群馬県立高崎商業高等学校出身

私は、学校教育臨床総合センターによる体験的科目「ネイチャー・カウンセリング」を受講しました。この科目では、宿泊体験でのさまざまなプログラムや、赤城山麓での子どもたちとの関わりを通じて、自分自身と対話をするとともに、他者とのコミュニケーションについても深く考えることができました。

「ネイチャー・カウンセリング」全体を通じて、自分の想像以上に楽しいセッションが多く、「臨床心理学」を学ぶというよりも、実際に体験をすることによって学ぶ、といった印象を感じています。

宿泊体験では、特に自然のなかで、普段の生活では忘れてしまうことの多い「自分を見つめる」という貴重な時間がありました。この時間では、人間の価値の大きさだけではなく、その価値を見出すことは、自分自身の存在のかけがえのなさに気づくことだ、という発見もできました。

また仲間同士では、「理想の指導者」について、より具体的なイメージを抱くことができたとともに、常に子どもたちのために「何ができるか」を考え、進歩することの重要性に気づきました。この科目で得られた知見や体験を、教師としてのキャリアに生かそうと考えています。

学校教育臨床総合センターは、こんなことをしています

- フレンドシップ事業
- 教育学部学生及び大学院生を対象とする教育相談
- 教育実習に関わる相談
- 附属学校園の児童生徒及び教員に関わる教育相談
- 現職教員及びスクールカウンセラーへの教育臨床事例検討会の提供
- 教育実習用教科書及び教師用指導書の貸出
- 現職教員のための学校経営に関する研修会
- 現職教員のための学び合う仲間による教員研修リレー講座（年10回）
- 課題を抱える学校や教員に関する総合的研究
- 教員養成に携わる教員に対する教育支援についての企画・開発
- 学部・附属の共同研究や県内教育機関との連携事業
- 小・中学校の児童生徒を対象とした個別学習相談事業
- 『群馬大学教育実践研究』刊行（年1回）
- 『群馬大学教育実践年報』刊行（年1回）
- 『ニュース・レター』刊行（年1回）

各部門・センターの紹介

教育実習・実践開発部門、国際理解教育部門、教育臨床心理部門	この3部門では、大学と学校現場との協働的・実践的な研究を通して、今日の学校教育課題解決に資する実践的指針を提示するための活動を中心に行っています。また学部や教職大学院での授業も担当しています。教育実習については、2年生対象の「授業実践基礎学習」と3年生対象の「教育実習事前事後学習」を担当しています。
子ども総合サポートセンター	子ども総合サポートセンターは、発達障害や学習の遅れ、いじめ、不登校などさまざまな問題を抱える子どもたちを、教育、発達、心理、医療の面から総合的にとらえ、大学の持つ専門性と学校教育現場の実践を交流させ、教育力向上の視点から地域貢献を進めています。
教員養成FDセンター	教員養成FDセンターは、教育学部の新任教員が、本学の教員養成の特長や学校現場の現状を速やかに理解できる環境を整備するために設立されました。どのように学生の教育にあたるべきか、また学校現場が抱える課題をどう解決するかといった問題について、各教員の専門分野を背景に、附属学校園を主なフィールドとして考える機会を提供しています。
学部・附属学校共同研究センター	学部・附属学校共同研究センターは、県内の教育機関を結ぶコーディネーター役として、学部教員が所有する専門的知識と附属教員が所有する経験知を活用する方法を研究し、その成果を公開しています。私たちは、優れた教育実践の言語化を通して、群馬県の教育力の向上を目指します。「はばたく群馬の指導プラン」の作成にも参画しています。

専任教員からのメッセージ

黒羽 正見 教授
［教育実習・実践開発部門］
教師教育・教育実践学
教師の成長の核心は、自己理解です。自分に注がれる他者のまなざしを大切にしましょう

吉田 浩之 准教授
［教育実習・実践開発部門］
生徒指導・教育実践学
答えは現場にあるものです。学校現場から大いに学びましょう

岩瀧 大樹 准教授
［教育臨床心理部門］
臨床心理学・教育相談
人のこころ、自分のこころ、見えないかもしれませんが、理解しようとすることが大切に感じます

結城 恵 教授
［国際理解教育部門］
教育社会学エスノグラフィ
一人ひとりのちがいが活きる教育を、文化という鏡を通して考えよう

01 免許と資格

さまざまな免許や資格が取得可能です。

教育職員免許状（教員免許状）

本学部では、所属する系・専攻ごとに定められた卒業要件を満たすことで、教員免許状を取得できます。（履修コースは入学してから選びます。）教員免許状は、大学での修得単位によって、1種免許状または2種免許状を申請することになります。

群馬大学教育学部で取得できる教員免許状

専攻	小1・中2コース：卒業時に取得できる免許状	小1・中2コース：左記以外に取得可能な免許状	中1・小2コース：卒業時に取得できる免許状	中1・小2コース：左記以外に取得可能な免許状
国語専攻／社会専攻／英語専攻／数学専攻／理科専攻／技術専攻／音楽専攻／美術専攻／家政専攻／保健体育専攻	● 小学校1種 ● 中学校2種（専攻教科）	● 中学校1種（専攻） ● 中学校2種（他教科） ● 高等学校1種 ● 特別支援学校2種 ● 幼稚園1･2種	● 中学校1種（専攻教科） ● 小学校2種	● 小学校1種 ● 中学校2種（他教科） ● 高等学校1種 ● 特別支援学校2種 ● 幼稚園1・2種

専攻	小1コース：卒業時に取得できる免許状	小1コース：左記以外に取得可能な免許状
教育専攻／教育心理専攻	● 小学校1種	● 中学校2種 ● 特別支援学校2種 ● 幼稚園1・2種

専攻	特1・小2コース：卒業時に取得できる免許状	特1・小2コース：左記以外に取得可能な免許状	特1・中2コース：卒業時に取得できる免許状	特1・中2コース：左記以外に取得可能な免許状
障害児教育専攻	● 特別支援学校1種 ● 小学校2種	● 小学校1種 ● 中学校2種 ● 幼稚園1･2種	● 特別支援学校1種 ● 中学校2種（専攻教科）	● 小学校2種 ● 中学校1種（専攻教科） ● 高等学校1種 ● 幼稚園1・2種

免許状の種類による違い

	2種免許状	1種免許状	専修免許状
基礎資格	短期大学士（短大）	学士（学部）	修士（大学院）
必要単位数	少		多

※ただし、教育職員免許法により、2種免許状を有する者は将来1種免許状を取得することが望ましいとされるため、本学では約9割の学生が在学中に必要単位を修得し、小学校1種免許状・中学校1種免許状（専攻教科）を卒業時に取得します（教育・教育心理・障害児教育専攻を除く）。

その他の資格

所定の科目を履修して単位を修得することで、以下の資格（いずれか一つ）を取得できます。

社会教育主事（任用資格）
社会教育主事は、都道府県及び市町村の教育委員会に置かれる社会教育の専門職です。社会教育主事の資格を得るには、大学で所定の科目の単位を修得したのち、社会教育主事補や公共図書館の司書、学芸員等の職にあった期間が通算して1年以上になる必要があります。

学芸員（任用資格）
学芸員とは、博物館資料の収集、保管、展示及び調査研究その他これと関連する事業について専門的事項をつかさどる博物館に置かれる専門的職員です。大学で所定の科目の単位を修得したのち、博物館等に学芸員として採用されることにより、学芸員と称することができます。 ※一部の科目を放送大学により受講するため、別途授業料が必要となります。

学校図書館司書教諭
学校図書館司書教諭の資格は、学校図書館法並びに学校図書館司書教諭講習規定に定める講習を修了した者に授与されます。公立図書館で職務を行う「図書館司書」とは違い、学校の図書館に関する職務を行う資格です。

02 教育実習

充実した実習カリキュラムで、教員に必要な実践力が身に付きます。

教育実習

群馬大学教育学部では、実践的指導力を備えた教員の育成を目指して、平成18年度から、教育現場（附属学校園や公立学校園）との交流を大切にした新しい教育課程を実施しています。

本学部では実習期間を非常に多くとることにより、教育現場での実践的指導力を身に付けられることや、3年次の本実習期間には大学の通常授業は受講せず、実習終了後に授業を受講できるようカリキュラムを組んでいるため、実習と授業にそれぞれ集中することができるという特徴があります。

※「教育現場体験学習」「授業実践基礎学習」「教育実習」は、卒業要件として入学者全員が履修します。（3頁参照）

1年次

教育現場体験学習

「教育現場体験学習」は、1年次のうちから学校現場に接することにより教員養成課程の学生であることを自覚するとともに、教職について考えるきっかけとすること、また、教員の仕事とそれ以外の両面について学校現場で学ぶとともに、子供たちと触れ合いながら学校教育の一端に携わる経験をすることを目的としています。

学生は学校現場に行く前に、マナー、子供との関わり方、授業観察の視点などについて講義を受け、その後4～5人程度のグループで、群馬県内の公立小・中学校において学校現場を体験します（5日間程度）。

教育現場体験の具体的な内容は、「授業観察」、「子どもの学習や学校生活の支援（授業や宿題の補助）」、「授業準備の補助」、「学校行事（運動会、遠足等）の補助」、「部活動の補助的な指導」等の活動の中から受入校により指示されたものになります。

2年次

授業実践基礎学習

「授業実践基礎学習」では、学部での講義と演習、附属小・中学校での観察実習を通して、小・中学校における授業実践に直接触れ、授業づくりや学習指導などの基礎を学びます。また、授業を観察する視点や方法を理解し、観察からより良い授業の校正、進め方などについて学びます。合わせて、学校における各種の教育実践について見聞を広げます。

観察実習は、9月に附属小学校及び中学校において、各1～2日間行われます。

3年次

教育実習A：附属小・中学校、県内の特別協力校において5週間

教育実習B：県内公立小・中学校において3週間

教育実習C：附属特別支援学校において2週間、障害児教育専攻生対象

幼稚園実習：附属幼稚園において3週間、希望者対象

介護等体験：特別支援学校において2日間、社会福祉施設等において5日間

「教育実習」は、実習校での実習を中心とした教育実習（以下「本実習」）と大学の授業として行われる教育実習事前事後学習（以下「事前事後学習」）とがあります。

事前事後学習では、学校現場の講師から具体的な講義を受けるなど学習指導の実際について理解を深め、実習校での実習への準備を進めるほか、実習後に、各自の実習経験を報告し、教職に向けての改善方法などを検討します。

本実習では、実習校において、様々な教育実践に携わり、またそれについて指導を受けます。実習の具体的な内容は、各教科の授業実践、道徳などの授業実践、生徒指導・学級経営などの指導実践、部活動などの指導実践、教材研究などです。これらの具体的な内容は、実習を行う校種によって異なります。

「幼稚園実習」は、3年次の1～2月に行う実習であり、附属幼稚園で行います。実習の具体的な内容は、保育参観、幼児の観察、保育への参加、保育実践、教材研究などです。4年次の9月にも実習が可能です。

「介護等体験」は、小学校・中学校教諭免許状を取得しようとする者に義務づけられており、特別支援学校で2日間、障害者、高齢者等の社会福祉施設で5日間の合計7日間で障害者、高齢者等に対する介護、介助、交流等の体験を行うことにより、個人の尊厳及び社会連帯の理念に関する認識を深めます。

4年次

教育実習D：附属特別支援学校、県内特別支援学校等において3週間

教育実践インターンシップ：附属学校園、公立学校等、希望者対象

「教育実践インターンシップ」は、各種学校で行うインターンシップ生の募集に応募し、教育実習よりさらに1歩進んで教育現場での就業体験を行います。修了者には単位が認定されます。

主な実習先

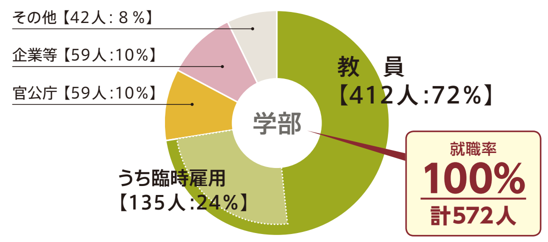
- 附属幼稚園：前橋市若宮町2丁目5-3
- 附属小学校：前橋市若宮町2丁目8-1
- 附属中学校：前橋市上沖町612
- 附属特別支援学校：前橋市若宮町2丁目8-1

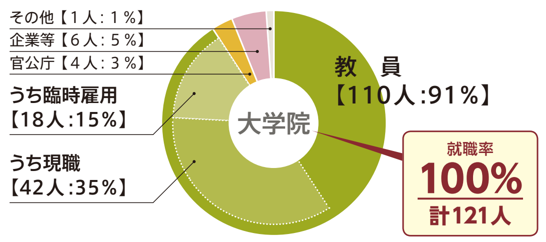
03 就職

きめ細やかな支援で、毎年高い教職就職率を誇っています。

過去3年間の就職先等の状況

平成24年度～26年度卒業生　※進学者を除く





教職に強い大学

教職就職者が多いのが本学部の特色です。

そのため学生支援委員会を中心にして、3年次の前期から卒業まで、年間スケジュールに従ったきめ細やかな支援を行っています。その成果もあって、狭き門とされる教職にもかかわらず、本学部卒業生の就職者は多く、教職に強い大学として、全国的にも高い評価を得ています。

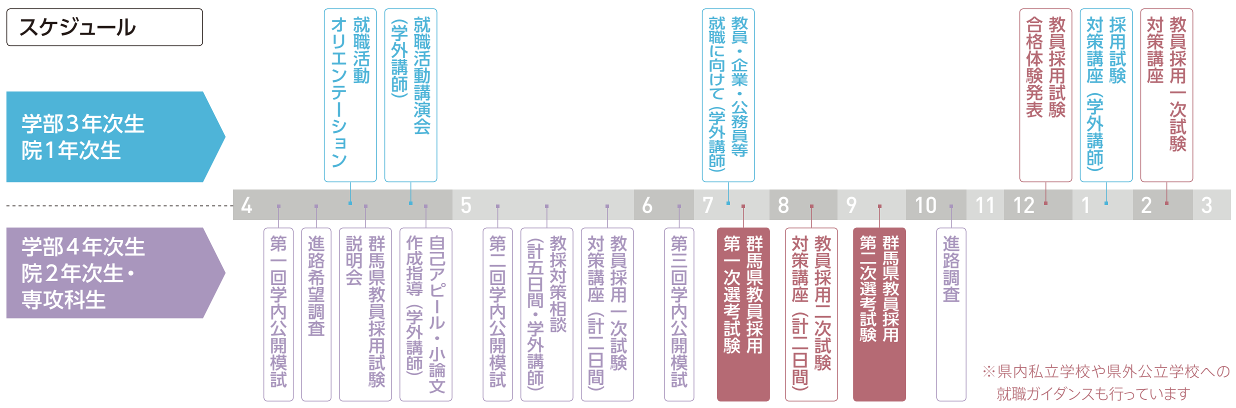
また、教職以外の就職希望者についてもキャリアサポート室を中心に、ガイダンスや就職相談などが行われています。

進路状況

平成27年3月卒業者
( ) は臨時雇用者で内数

教職							教職以外		進学	
公立学校					私立学校等	小計	官公庁	企業等	大学院	専攻科等
小学校	中学校	高等学校	特別支援学校等	幼稚園						
68 (13)	52 (18)	11 (4)	4 (1)	1 (1)	9 (7)	145 (44)	20 (4)	22 (3)	27	4

スケジュール



先輩からのメッセージ

青木瞬佑
Shunsuke AOKI
平成24年度入学
東京農業大学第二高等学校出身
群馬県・中学校（英語）合格

私は、この教育学部で4年間、大切なことをたくさん学ぶことができました。群馬大学の教育学部にはたくさんの素敵な先輩、仲間がいます。この大学生活で多くの人々と関わり、学び合いながら、私は「学生」から「教師」へと成長することができたんだと思います。そんな大学生活の中でも、特に印象に残る3つのことを紹介したいと思います。

1つ目は、授業です。1年次からの教科専門科目では、教員としての基本的な知識や心構えについて学びます。そして、2年次からは教職専門科目の授業が多く、自分の専門教科について深く学んだり、指導法を学び、生徒同士で模擬授業をすることもあります。どの授業も興味深いもので、自分が「教わる立場」では得られない、「教える立場」としてのたくさんの知識を学ぶことができます。

2つめは教育実習です。群馬大学では、1年次に現場体験学習、2年次に観察実習、3年次に本実習と何度も教育の現場に行く機会があります。教師という立場に立つと、学校という場所はこういう風にみえるのかと誰もが感じるはずです。もちろん、自分が教師として大勢の児童や生徒の前に立つことは、最初はとても緊張します。教育実習でたくさん嬉しいことがあって、たくさん大変なことを経験したからこそ、「教師」としての今があると思います。

3つ目は教員採用試験です。教育実習が終わり4年生になると、大勝負の教員採用試験が待ち構えています。しかし、「安心してください。」、群馬大学は教員採用試験対策が充実しています。たくさんの教授が試験対策の講座を開いてくださり、面接対策もたくさんすることができます。そして、なにより心強いのは、一緒に教員になることをめざす仲間の存在です。私は、4年間一緒に頑張ってきた仲間たちと一緒に勉強したり、面接練習をしてきたからこそ、個人ではなく、一つのチームとして頑張ることができました。

教育学部の4年間について、イメージがわきましたか。もちろん、これは私の4年間の一部です。他にも留学や様々なイベント、楽しいイベントについて書きたいのですが、ハリーポッターの本ぐらいになるので、これくらいにします。ぜひ、みなさんも自分だけの充実した大学生活を群馬大学で送ってくださいね。たくさんの行事とすてきな先輩たちが皆さんをお待ちしています。Why don’ t you join us?

04 国際交流（留学）

海外の各大学と提携、相互交流を行っており、積極的に学修支援をしています。

海外留学する

2016年度交換留学の募集（いずれも入学料・授業料は免除されます）

その他、1～3週間、1～3ヶ月間程度の短期留学プログラムもあります。くわしくは教務係まで。

主な交流協定校

国立台北教育大学（台湾）
留学期間　8～11月の間に出発、半年ないし1年間
応募条件　中国語または英語が理解できること

フィレンツェ大学（イタリア）
留学期間　9月から10ヶ月間
応募条件　イタリア語が理解できること

東海大学（台湾）

インドネシア教育大学（インドネシア）

ウーロンゴン大学（オーストラリア）

嶺南大学（大韓民国）
留学期間　9月から半年ないし1年間
応募条件　韓国語または英語が理解できること

サンディエゴ州立大学
（アメリカ カリフォルニア州）
留学期間　8月からまたは1月から1年間
応募条件　TOEFL550点（iBTなら80点）以上

その他
釜山大学（大韓民国）
大邱大学（大韓民国）
ミズーリ州立大学（アメリカ ミズーリ州）
モアヘッド州立大学（アメリカ ケンタッキー州）
リトアニア教育大学（リトアニア）…etc.

留学までの流れ（一般的な例）

- ■留学の目的を明確化・具体化する
- ■留学の方法や種別を知る
- ■国際教育・研究センターや学部の担当教員から、情報を集める

↓ 留学先を決める

↓ 語学力の向上（TOEFL、TOEFL-ITP の受験など）、資金の準備をする

↓ 交換留学 → 学内の選考試験の出願をする → 大学からの推薦を得る

↓ その他・短期プログラム等 → 入学願書を入手し、出願する

↓ 留学先または大学での選考

↓ 合格通知

- ■留学先へ必要書類を提出
- ■パスポートの取得
- ■ビザの取得
- ■滞在先の確保
- ■航空券の手配
- ■海外留学保険の加入 など

↓ 出国、留学スタート

海外留学のための奨学金

制度名	機構等	奨学金額	申請先
外国政府等奨学金留学生	日本学生支援機構（JASSO）	種類により	各自で大使館
その他	民間の奨学財団	種類により	国際交流課又は各学部の留学生窓口

先輩からのメッセージ

堀込 綾
Aya HORIGOME
平成23年度入学　英語専攻
群馬県立前橋女子高等学校出身

私は、4年次の8月から約10ヶ月間、交換留学生としてアメリカのカリフォルニア州南部に位置するSan Diego State University（SDSU）に派遣していただきました。

サンディエゴは、年間を通してとても暖かく、雨がほとんど降りません。ロサンゼルスほどの大都市ではありませんが、ダウンタウンやショッピングモールが充実しており、日常生活には全く苦労しません。また、海や山や砂漠といった豊かな自然に囲まれていることもあり、過ごしやすい環境の中で落ち着いて留学生活を送ることができます。そんな土地柄や気候もあってか、現地の人々はとても陽気で親切です。また、海軍基地や様々な研究機関があるため、外国籍の人々や移民、そして留学生も多く暮らしています。

SDSUのキャンパスはとても広く、24時間使用できる図書館やボウリング場、バスケットボールの試合会場や有名人のコンサート会場としても使われるアリーナなど、施設面が充実しており大学全体が一つの街のような雰囲気です。また、TA（ティーチング・アシスタント）や期末レポート・作文課題の添削をしてくれるWriting Center、そしてチューター制度などもあり、勉学面でのサポートも大変充実しています。

SDSUでの授業では、私は英語専攻ということもあり、主に言語学を専攻しました。群馬大学では外国語教授法を中心に学んでいましたが、SDSUでは英語という言語そのものについての理解を深めることに重きを置きました。また、交換留学生は専攻外の授業も自由に履修することができたので、身体運動学やサーフィンといった自分の興味のある分野や趣味の授業を履修し、ストレスを溜めることなく大学生活を送ることができました。

海外からの留学生と交流する

多数の留学生が来ており、チューター（留学生の学修支援）、サークル、イベントなどを通じて交流することができます。

『グローバルフロンティアリーダー（GFL）育成コース』を平成27年度から設置し、国際的な視点から活躍する人材の養成を行っています。教育学部では1年次に8名程度を選抜し、交換留学派遣の優先や留学費用のサポート等を行っています。

05 進学［大学院］

高い専門性を目指す学修環境を備えています。

大学院には次のような特典があります

❶ 群馬県公立学校教員選考試験の最終合格者で、教職大学院または専修免許状の取得できる修士課程へ進学する人、およびこれらの大学院に在学中の人は、本人が群馬県教育委員会に申し出て許可を受けた場合、採用期日を延長できます。（平成27年度採用分）

❷ 大学院進学者、在学者に対し同様の採用期日延期措置をとっている自治体は他にもありますが、対象が教職大学院のみ、入学時から２年間の延期は教職大学院のみなどのケースもありますのでご注意ください。（平成27年度採用分）

大学院教育学研究科

大学院教育学研究科には、修業年限が2年の修士課程と専門職学位課程が置かれています。学部段階の教育を基礎にして、どちらの課程も、学校現場で中核となって活躍できる実践的指導力を身につけた教員の養成を目的としています。

課　程	専　攻	専修・コース	募集人員
修　士	障害児教育	障害児教育	3名
修　士	教科教育実践	文化・社会（国語、社会、英語） 自然・情報（数学、理科、技術） 芸術・表現（音楽、美術） 生活・体育（家政） 保健体育	20名
専門職学位	教職リーダー	児童生徒支援 学校運営	16名

修士課程・障害児教育専攻

カリキュラムは障害児教育における基礎学問である教育学、心理学、医学について学ぶ基礎領域、障害種別ではなく子どもの発達の諸側面や支援の方法を学ぶ実践領域、障害に限定せず関連する学問を学ぶ関連領域で構成されています。

基礎領域の授業科目

特別ニーズ教育特論（特別支援教育の考え方、歴史、教育課程など）、障害児医学特論（障害の原因、機制、脳科学など）、障害児心理学（発達、環境と行動の関係など）他が開講されます。

実践領域の授業科目

発達の諸側面に着目した支援を学ぶ感覚・知覚発達支援特論、認知発達支援特論、コミュニケーション支援特論、運動発達支援特論、言語発達支援特論などの授業科目、個人に対する学校教育を含めた総合的支援を学ぶ特別ニーズ支援特論、重度・重複障害教育特論、障害児教育授業づくり特論、障害児福祉学特論などの授業科目が開講されます。

関連領域の授業科目

教育学原論、医療と福祉特論などが開講されます。

修士課程・教科教育実践専攻

小中学校の現場では、児童生徒の実態を踏まえて質の高い授業を展開できる力量が教員に求められます。教科教育実践専攻では、国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語の各教科に関する専門的な研究を深めるとともに、高度な授業力と実践的指導力を身につけ、「教科のエクスパート」、すなわち各教科において指導的役割を果たしうる教員となることをめざします。

高度な専門性の育成

教科教育に関する科目では、教科の本質やカリキュラム・教材開発、教科の教育実践について、また教科内容に関する科目では、各教科の内容及びその背景となる専門的な知識や理論について、深く学修します。いずれの科目でも学問の基礎を踏まえて専門性の高い授業を行い、「教科のエクスパート」としての成長を支える高度な専門性の育成に努めます。

教育現場と結びついた「授業力」の育成

授業実践に関する科目では、学校教育の現場と連携して「授業力」の育成を図ります。学校で実施されている学習指導・生徒指導について観察・分析し、学校現場の課題を解明するとともに、特定の題材を取りあげて実際に指導計画を作成し、学校現場で授業実践を行います。

特別研究（修士論文）

特別研究では、教科教育、教科内容、授業実践に関する自分の研究テーマを設定し、2年間にわたる研究の成果を修士論文にまとめます。この過程を通して「研究力」を高めます。

教員免許取得プログラム

修士課程の入学者で新たに教員免許の取得を希望する学生は、教員免許取得プログラムを受講することができます。修士課程の学修と併行して学部の授業科目を履修し、小学校、中学校、高等学校又は特別支援学校の免許状（１種又は２種）を１校種又は１教科に限り取得することができます。

専門職学位課程・教職リーダー専攻

学校教育現場の諸課題を解決できる高度な専門性と実践的指導力を備えた教員養成を目的として、平成20年4月に設置した課程です。この課程には、児童生徒支援コースと学校運営コースの2つのコースがあります。

カリキュラムは、教育課程の編成及び実施、教科等の実践的な指導方法、生徒指導及び教育相談、学級経営及び学校経営、学校教育と教員の在り方、多文化共生教育の各領域に関する共通科目、児童・生徒への支援や学校運営に関するコース別科目、講義と連動した学校現場における実習科目で構成されています。

ほぼ全ての授業を研究者教員と実務家教員のティーム・ティーチングで行うなど、特色ある教育を展開しています。

児童生徒支援コース

学力低下やいじめや不登校などの児童・生徒の学習や生活面での直接的支援に関して、心理学・教育学の諸理論及び関連分野の知見からの科学的、分析的な深い理解に基づいて、指導方法を立案できる高度な実践力を身に付けた教員の養成をめざします。

本コースは、現職の教員だけでなく、学部の新卒学生など現職の教員以外の方も受け入れます。

学校運営コース

地域連携の在り方や学校の危機管理に対する対応、さらには学校全体における教育課程の編成や校内研修の企画などの学校運営に関して、教育学の諸理論及び関連分野の知見に基づいた幅広い視野と学校の社会的機能に関する深い理解のもとに、学校運営の実践的指導力のある教員の養成をめざします。

本コースは、現職の教員のみを受け入れます。

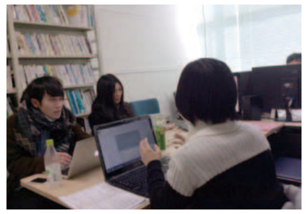
06 進学［専攻科］

特別支援教育をさらに深く学びます。

特別支援教育特別専攻科

本専攻科は大学の学部での学修を基礎にして、特別支援教育に関する高度な専門的教育を行い、社会からのニーズに応えられる有能な職業人の養成を目指している課程で修業年限は1年です。

課　程	専　攻	募集人員
重複障害教育専攻	1種免許状取得コース 専修免許状取得コース	15名



ステップアップ

１種免許状取得コースは、４年制学部を卒業し、幼稚園教諭、小学校教諭、中学校教諭又は高等学校教諭の普通免許状を有することが出願資格で、修了すると特別支援学校教諭１種免許状が取得できます。

修免許状取得コースは、４年制学部を卒業し、特別支援学校教諭１種免許状を有することが出願資格で、修了すると特別支援学校教諭専修免許状が取得できます。

先輩からのメッセージ

須藤 綾子
Ayako SUTO
特別支援教育特別専攻科
一種免許状取得コース

専攻科では、聴覚障害、知的障害、肢体不自由、病弱の４領域を中心に、特別支援教育を深く学ぶことができます。中でも、一種免許状取得コースは、特別支援教育を初めて学ぶ人にとって、一から学べる最高の場です。教育学、心理学、医学など、幅広い視点から、「特別支援教育とは何か」を丁寧に捉えていくことができます。先生方がそれぞれの分野に精通されており、授業はとても面白いものばかりです。また、先生と学生の距離がとても近く、授業での疑問はもちろんのこと、些細な事も相談でき、安心して学生生活を送ることができます。机上の学びだけでなく、盲ろう疑似体験や車いす体験などの機会もあります。３週間の教育実習では、学んだ知識を実践に移すことができ、更に学びが深まりました。

また、専攻科に集まる学生は、経歴も年齢も様々です。中には、現職の先生もいらっしゃり、先生方の経験や実際の職場についてお話を聞くことができます。専攻科で出会った方々は私にとって、大切な仲間となりました。

私は４月から群馬県の特別支援学校の教師になります。とても濃い１年間が送ることができる専攻科で、楽しく特別支援教育を学んでみてはいかがでしょうか。

Campus Life

大学の授業ってどんな感じなの？

このページでは、大学生のキャンパスライフについて紹介しています。大学生活はどんな感じなんだろう…と疑問のある方もいるのでは？在学生の声やアンケートで、大学生活の疑問を解決しましょう！

サークルは何があるのかな？

群大生にアンケート

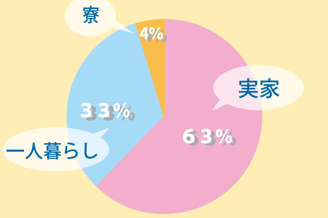
群大生の３００人のアンケートから、大学生活の気になるところに迫りました！

Q. 出身地はどこですか？

1 群馬県 69%
2 埼玉県 7%
3 栃木県 5%

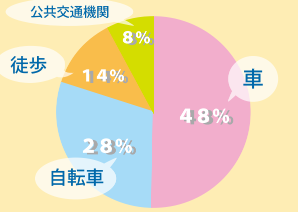
やっぱり群馬県が一番多い！中には北海道から沖縄まで、全国から集まっています。

Q. どこから通っていますか？



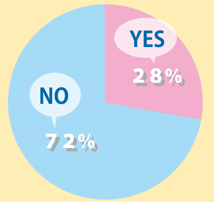
実家から通っている人が半数以上。一人暮らしの人は、大学近くに部屋を借りています。

Q. 通学方法は何ですか？



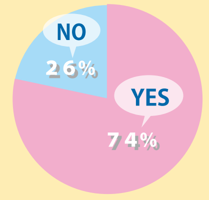
車での通学が多いです！大学近くに住んでいる人は自転車や徒歩で通学しています。

Q. 奨学金はもらっていますか？



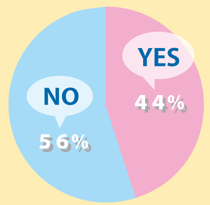
奨学金の種類は様々です。奨学金を受けており、アルバイトもしているという人がほとんどでした。

Q. 部活・サークルに入っていますか？



４分の１以上の人が部活やサークルに入っています。詳しくは次のページの部活・サークル紹介をチェック！

Q. 恋人はいますか？



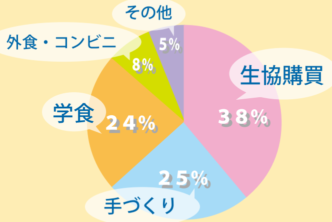
大学では同じ専攻内やサークル、授業で知り合ったりと色々な場での出会いがあります。

Q. アルバイトは何ですか？

1 塾講師 33%
2 飲食店 24%
3 家庭教師 10%

教育学部だからか、塾講師や家庭教師が多め。他には旅館や結婚式場でアルバイトしている人も！

Q. お昼ご飯はどうしていますか？



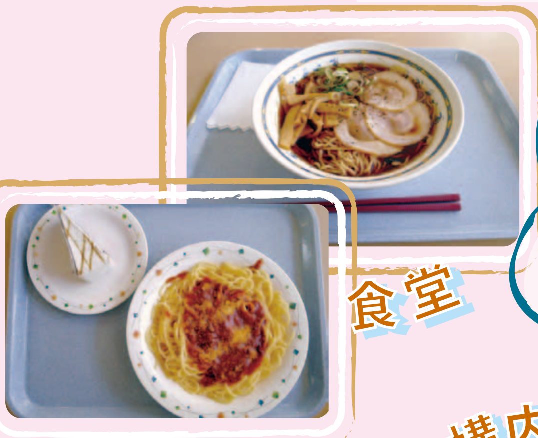
ほとんどの学生が大学内で昼食をとっています。生協購買や学食は人気なので、お昼時は激混みに…

群馬大学の良いところ

群馬大学荒牧キャンパスのおすすめスポットや、大学生の多く集まる場所を紹介！

学生に最も人気だったのが、ここ！図書館です。
静かな自習スペースもあり、勉強や調べものには最適！
入り口近くのリフレッシュコーナーでは飲食もできます。

図書館



食堂

安くて美味しい学食は、いつも多くの人で賑わっています。季節によってメニューが変わったり、夕食限定メニューがあったりするので、飽きることなく食事が楽しめます！

荒牧キャンパスは自然がたくさん！キャンパス内を散歩すると、とても気持ちが良いです。季節によって、桜が咲いたり、紅葉になったりと一年中違った風景が楽しめます。

構内

授業

大学の授業は、必要な講義や受けたい講義を調べて自分の時間割を計画しなければなりません。
そこで実際にどのように時間割をつくるのか、例を紹介していきます。

講義…１コマ（２単位）
演習…１コマ（１単位）
実習…1.5コマ（１単位）

大学の授業は１コマ９０分と、高校よりも長めです…。
ちなみに「コマ」とは、授業の数え方のこと。高校までの「１時間目」が「１コマ」となります。

成績はどうつけられるの？

授業の出席状況、またレポートやテストで成績がつけられます。

S・A・B・C・D…X

S〜Cの評価で、単位がもらえます！

卒業に必要な単位…教養科目３１単位＋専門教育科目１０８＝１３９単位

ちなみに…人気な授業は抽選で受講できるかどうかが決まり、インターネットやスマートフォンでも時間割は確認できます。
また、オススメの授業を先輩に聞いておくことも大切です！

美術 1年（後期）

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	教師論	イタリア語基礎実践 I	情報	学びのリテラシー（1）	道徳教育の研究（初等）
2	総合英語	道徳教育の研究（中等）	心と身体の健康	イタリア語基礎 I	空きコマ
3	空きコマ	空きコマ	社会状況論 C	素描 I	
4	健康教育	家族生活と法	考古学	彫刻 I	
5	空きコマ	群馬未来学	空きコマ		

自分で時間割をつくるから、「空きコマ」ができます！この時間を上手く使いたいですね。

実技や実験の授業は、1.5 コマ授業のものもあります。課題を計画的に進めることが大切！

英語 2年（後期）

	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri
1	空きコマ	体育科指導法	特別支援教育概説	教育の制度	初等科理科
2	小学校音楽科指導法	空きコマ	小学校国語科指導法	言語の機能 B	教育方法学概論（中等）
3	空きコマ	空きコマ	教育実習関連のガイダンスが入ることが多いです。	英語音声学 II	Writing II
4	中学校英語科指導法 II	英語科教材研究 II		言語文化論 II	空きコマ
5	空きコマ	遊戯・スポーツ文化論		生活科研究 B	

履修する授業は、専攻によっても異なります！

２年生では教科の指導法を学ぶ授業が多くあります。模擬授業という、実際に学生が授業をする教科もあります！

年間スケジュール

4 5 6 7 8 9 10 11 12 1 2 3

- 前期（4月〜）
- 入学式（4月）
- 体育祭（5月）：各専攻でチームをつくり、様々な種目で勝負します。優勝チームには豪華景品も…！！
- 期末試験（7月末）
- 夏休み（8月〜9月）
- 教育実習（9月〜10月）
- 後期（10月〜）
- 荒牧祭（11月）：年に一度の学園祭には、大勢の人で賑わいます。出店以外にも、ライブやミスコンなどのイベント盛りだくさん！
- 期末試験（1月末）
- 春休み（2月〜3月）
- 卒業式（3月）

教育実習

教育学部の最大のイベント、教育実習！ １年次の基礎的な体験から、教師になるための大切な力を、実践の中で身につけていきます。

教育現場体験実習
１年次に行く初めての実習。子どもたちとのふれあいの中で、教育現場の様子や、子どもたちの実態を知るための実習です。

期間▶ １年次　９月の１週間
場所 ▶ 群馬県内の公立小 or 公立中

教育実習Ａ（本実習）
本実習では、普段の生活指導だけでなく、実際に子どもの前に立ち、授業を行います。教材研究や、チームでの連携、協力がとても大切です。

期間▶３年次　９月～１０月の５週間
場所 ▶ 群馬大学附属小 or 附属中 or 協力校

教育実習Ｃ
この実習は、障害児教育専攻の学生が対象です。群馬大学特別支援学校で、障害児と接しながら特別支援教育について学びます。

期間▶３年次　11月～12月の２週間
場所 ▶ 群馬大学附属特別支援学校

授業実践基礎学習
３年の本実習（教育実習）の様子を見学し、学習指導について学びます。また、先輩方の姿を見ることで、来年の実習への意欲を高めます。

期間▶ ２年次　９月の３日間
場所 ▶ 群馬大学附属小・中学校

教育実習Ｂ（本実習）
Ｂ実習では、Ａ実習で小学校だった場合は中学校に、中学校だった場合は小学校に行きます。Ａ実習で学んだことを生かしてさらに力をつけます。

期間▶３年次　10月～11月の３週間
場所 ▶群馬県内の公立小 or 公立中

教育実習Ｄ
この実習は、特別支援学校教諭免許取得希望者が対象です。知的障害だけでなく、肢体不自由特別支援学校や聾学校でも実習ができます。

期間▶ ４年次　９月の３週間
場所 ▶ 群馬大学附属 or 公立特別支援学校

学んだこと
・教師としての責任
・子どもと誠実に向き合うこと！
・授業の組み立て方や指導の仕方
・社会人としての振る舞い、礼儀

つらかったこと
・教材研究に時間がかかること
・睡眠時間がなくなる！
・授業のときに、子どもたちの顔が「？？」になったこと

嬉しかったこと
・子どもの笑顔！
・一生懸命考えた授業で「楽しかった！」と言ってもらえたこと
・実習最終日に、子どもたちが泣いてくれたこと

おすすめ勉強法！！

群大生が実践していた勉強方法や、アドバイスを紹介！！

暗記モノは何度も見て、何度も読むことが大切！

勉強方法
トイレなど、よく見るところにメモを貼る。
合格後の自分を想像する！
移動の時間などの、隙き間時間を活用する。
友達と問題をゲーム感覚で出し合う。
とにかく頑張ってベストを尽くせ！

リラックス方法
眠いときは寝る！休憩も必要…
じっくりお風呂に入って休む。
頑張ったごほうびに、甘いものを食べる。

どんな大学生になれるかな…楽しい大学生活をイメージしてやる気UP!

たくさん頑張ったら、しっかり休みましょう。ずっと続けているよりも効率も上がります！

群大生から！受験生へのメッセージ
・やっぱり大学生活は楽しい！
・大学では様々なことにチャレンジできる！
・勉強しておいて損はない。
・諦めずに頑張れ！待ってるよ！

部活・サークル紹介

群馬大学には、１４０以上の部活動、サークルがあります。入りたいところを見つけてみよう！

voice cream
アカペラサークル「Voice Cream」は、総勢 100 名以上のサークル員とともにアカペラの可能性を広げることを目的に活動しています。６人前後でバンドを組み、声だけで一つの音楽を作り上げます！あなたも音楽を楽しみながら人の輪を広げてみませんか？音楽経験は一切関係なし！ぜひ覗きに来てみてください！

代表　沖杉 紗恵子

ラグビー部

火曜日木曜日は、各キャンパスで筋力トレーニングや走り込み、土曜日は敷島の河川敷や、荒牧キャンパスのグラウンドにて全体練習をしています。部員には初心者の人もいて、個性的な部員も多いために、誰でも楽しめる雰囲気で楽しく活動しています。
少しでもラグビーに興味がある人、群馬大学で五郎丸になりたい人は是非お越し下さい！

代表　新井 乾山

馬術部
馬術部の魅力は普段ふれあえないような動物と関わることができるところです。
朝から身体を動かして動物と触れ合う体験はとても気持ちいいものですよ！
先輩後輩一緒に馬の世話をするので、自然と仲間同士の絆も深まります。
全学部の人が入部できるので、学部の垣根を越えた友達もたくさんできます！初心者大歓迎です！
一緒に馬術しませんか☆

代表　新井 明弘

運動部
準硬式野球部 / 陸上競技部 / サッカー部 / 全学部ソフトテニス部 / 硬式テニス部 / バドミントン部 / バレーボール部 / アメリカンフットボール部 / レスリング部 / ワンダーフォーゲル部 / ダンス部 / 群馬 CRAFT・FAST（フットサル）/ 合気道部 / 柔道部 / 空手部 / 弓道部 /B-STYLE（ダンス） etc...

文化部
荒牧ジャズ研究会 / 軽音楽部 / クラシックギター部 / 群馬大学吹奏楽部 / メサイア管弦楽団 /FOLK ROCK / Flow Orchestra&Chorus / 囲碁将棋部 / 茶道部 / 書道部 / 写真部 / 気象天文学部 / でんでん（手話サークル）/ 漫画研究部 / 野外教育研究会　etc...

他にも楽しい部活・サークルがたくさんあるよ～！

※キャンパスライフのページは、美術専攻の学生
鳥谷部 結衣・羽鳥 麻依子・齋藤 由佳莉・岩瀬 優太郎
鈴木 真美野・中村 桂子・野間 瑛梨香・羽鳥 由紀
が制作しました。

入学・就学

本年度の入試情報の詳細に関しては、平成28年7月発行予定の「平成29年度群馬大学入学者選抜に関する要項」で必ず確認してください。

入試関係（平成29年度群馬大学入学者選抜の予定）

特別入試（推薦入試） 国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・障害児教育の各専攻について実施します。試験の内容は主に、面接と小論文です（音楽・美術では実技試験があります）。

一般入試 大学入試センター試験と個別学力試験からなり、その科目数、試験内容等は以下の通りです。

系・専攻と大学入試センター試験の教科・科目数

系（専攻）		国語	地歴・公民	数学	理科	外国語
文化・社会系	国語 社会 英語	1	2	1	パターンA	1
自然・情報系	数学 理科 技術	1	1	2	パターンB 前期：パターンC　後期パターンB パターンB	1
芸術・表現系	音楽 美術	1	1	1	パターンA	1
生活・健康系	家政 保健体育	1	2	1	パターンA	1
教育人間科学系	教育 教育心理 障害児教育	1	2	1	パターンA	1

（国語〜外国語：教科・科目数）

● 大学入試センター試験／理科の利用方法

パターンA	ア	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2	ア または イ
	イ	「物理」「化学」「生物」「地学」から1	
パターンB		「物理」「化学」「生物」「地学」から1	
パターンC	ア	「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から2＋「物理」「化学」「生物」「地学」から1	ア または イ ※アの場合、同一名称を含む科目(「物理基礎」と「物理」等)を組み合わせて選択することはできません。
	イ	「物理」「化学」「生物」「地学」から2	

専攻別入試の日程と内容等（平成29年度群馬大学入学者選抜の予定）

専攻＼入試日程・内容等	特別入試 帰国生入試 入試内容	募集人員	特別入試 推薦入試 入試内容	募集人員	一般入試 前期日程 入試内容	募集人員	一般入試 後期日程 入試内容	募集人員
国語	—	—	小論文・面接	6	小論文（系共通）　小論文	15	面接	3
社会	小論文・面接	若干名	小論文・面接	5	小論文（系共通）　小論文	17	面接	4
英語	—	—	—	—	小論文（系共通）　英語	12	面接	3
数学	小論文・面接	若干名	小論文・面接	5	数学	18	小論文（系共通）	2
理科	小論文・面接	若干名	小論文・面接	4	小論文	17	小論文（系共通）	5
技術	—	—	—	—	数学	7	小論文（系共通）	4
音楽	実技・面接	若干名	実技・面接	2	小論文（系共通）　楽典　実技	9	実技	4
美術	実技・面接	若干名	実技・面接	2	小論文（系共通）　実技	9	実技	4
家政	—	—	—	—	小論文（系共通）　小論文	11	小論文	4
保健体育	—	—	小論文・面接	5	小論文（系共通）　実技	12	保健体育　実技	3
教育	—	—	—	—	小論文（系共通）	16	面接	8
教育心理	—	—	—	—				
障害児教育	小論文・面接	若干名	小論文・面接	4				

授業料等

本頁の記載データは平成28年3月時点のもので、変更される場合があります。詳細についてのご質問などは、それぞれの問い合わせ先にお尋ねください。

入学料・授業料等

平成28年度における入学料・授業料等は下記の通りです。なお、入学料、授業料については申請に基づき審査し、全額又は半額を免除する制度があります。また、入学料及び授業料は改定される場合があります。

❶ 入学料	282,000円
❷ 授業料（前期、後期分納可）	535,800円
❸ 教育学部同窓会学部後援部会費・入会金	37,000円
❹ 学研災等保険料・クラブサークル協議会会費	8,660円

お問い合わせ
❶❷ ････ 群馬大学学務部学生支援課学生生活係　☎ 027-220-7141・7144
❸ ･･････ 群馬大学教育学部教務係　☎ 027-220-7229
❹ ･･････ 群馬大学学務部学生支援課学生支援係　☎ 027-220-7614

奨学金

学業成績が優秀でありながら経済的理由で学業の継続が困難な学生のために、日本学生支援機構、地方公共団体、各種法人などによる奨学金制度が設けられています。

申請方法などについては、学内の掲示物等で案内しています。

日本学生支援機構の奨学金貸与（月額）

第一種奨学金（無利息）
- 自宅通学者 ･････ 30,000円、45,000円から選択
- 自宅外通学者 ････ 30,000円、45,000円、51,000円から選択

第二種奨学金（利息付）
3万円、5万円、8万円、10万円、12万円の中から選択

お問い合わせ 群馬大学学務部学生支援課学生生活係　☎ 027-220-7142

学生寮等

群馬大学は前橋地区と桐生地区に学生寮を設けています。教育学部学生が利用できるのは前橋地区の養心寮です。居室は全て個室でエアコンが完備されています。共用施設として男女浴室、談話室、また各階に補食室、洗濯室、洗面室、トイレがあります。

また、学生生活に適した下宿・アパートなどについては、群馬大学生活協同組合が年間を通して紹介しています。

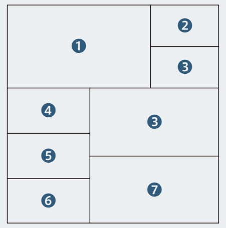
養 心 寮
定員：男子74名・女子62名

〒371-0032 群馬県前橋市若宮町2-14-7　荒牧キャンパスまでバスで約15分
- 寮　費：月額4,300円（光熱水費は月額6,000円）
- 自治寮：寮生が自主的に決めた規律により日常生活を送っています。

お問い合わせ 群馬大学学務部学生支援課学生支援係　☎ 027-220-7138・7144

施設一覧

C棟 正面玄関



❶ A棟 ●社会専攻 ●英語専攻 ●教育専攻 ●教育心理専攻
●障害児教育専攻 ●学校教育臨床総合センター

❷ B棟 ●理科専攻 ●教育心理専攻

❸ C棟 ●教育学部事務部 ●講義室 ●パソコン実習室

❹ D棟 ●技術専攻

❺ E棟 ●美術専攻 ●保健体育専攻
F棟 ●音楽専攻

❻ G棟 ●音楽専攻

❼ N棟 ●国語専攻 ●数学専攻 ●家政専攻

荒牧キャンパスでは環境負荷の軽減に積極的に取り組み、ISO14001（環境マネジメントに関する国際規格）の認証を取得しています。

荒牧キャンパス施設等配置図

四季を身近に感じる
緑豊かで広大なキャンパス

交通アクセス

群馬大学教育学部（荒牧キャンパス）：JR両毛線、前橋駅にて下車、北方へ8Km

バス： JR前橋駅北口2番乗り場（関越交通バス）

【群馬大学荒牧経由渋川駅行】
【群馬大学荒牧経由渋川市内循環渋川駅行】
「群馬大学荒牧」下車（所要時間約28分）

前橋駅 → 約28分 → 群馬大学 教育学部

【渋川駅行】／【渋川市内循環渋川駅行】／【小児医療センター行】
「前橋自動車教習所前」下車（所要時間約25分＋徒歩約10分）
※渋川駅から関越交通バス【前橋駅行】に乗車した場合も同じです。

前橋駅 → 約25分 → 前橋自動車教習所前 下車 → 徒歩 約10分 → 群馬大学 教育学部

バス： JR新前橋駅東口乗り場（関越交通バス）

【群大病院経由群馬大学荒牧】
「群馬大学荒牧」下車（所要時間約32分）
※JR群馬総社駅からは公共交通機関がありませんので注意してください。

編集・発行：群馬大学教育学部広報委員
［委員長］喜多村 徹雄 ［委員］吉野 浩之 茂木一司 田中一嘉 片柳 雄大 冨澤 森幸 須藤 忠義 加藤 美式

群馬大学教育学部 教務係
〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4-2 TEL.027-220-7223

平成28年4月発行

国立大学法人
群馬大学 教育学部

〒371-8510 群馬県前橋市荒牧町4 - 2
TEL. 027-220-7223

教育学部 ホームページ
http://www.edu.gunma-u.ac.jp/

群馬大学 ホームページ
http://www.gunma-u.ac.jp/

【SNSによる入試関連情報】

群馬大学公式 LINEアカウント
@gunma_uni_adと友達になろう

群馬大学公式 Twitterアカウント
@gunma_uni_adをフォローしよう